

五城目町都市計画マスタープランに伴う
アンケート調査報告書

平成22年7月

五 城 目 町

目 次

第 1 章. アンケート調査結果の概要

1-1	アンケート調査の目的	1
1-2	住民意向調査	1
	(1) 調査の概要	
	(2) 設問設計のねらいと分析の視点	
	(3) 住民アンケート結果 (単純集計)	
	(4) 年齢別クロス集計	
	(5) 自由記入欄の意見整理	

第 2 章. 調査のお願い及び調査票

2-1	調査票等	36
-----	------	----

第1章. アンケート調査結果の概要

1-1. アンケート調査の目的

五城目町都市計マスタープラン策定にあたって町の居住地の環境に関する現況・要望を把握し、よりよいまちづくりの施策へ反映させることを目的として、住民意向調査を実施した。

1-2. 住民意向調査

(1) 調査の概要

町民向けの意向調査の概要は以下のとおりである。

- ①調査対象者：20歳以上の町民（世帯主とは限らない）
- ②サンプル数：1,095票
- ③抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出
- ④配布回収方法：郵送による配布・回収（平成22年7月7日～8月6日）
- ⑤集計方法：単純集計・年齢別・地域別等クロス集計
- ⑥回収率：45.8%（年齢区分別は表1-1に示すとおり）

(2) 設問設計のねらいと分析の視点

町民向け意向調査の設問設計と分析の視点は、表1-2に示すとおりである。

表1-2 意向調査の設問設計

大項目	Q. NO	設問項目	分析の視点
I 標本特性	(1)	・居住地区	・居住地区は、地区別に7地区に区分する。地域別構想に反映させられる地域区分としておく必要があるためである。
	(2)	・性別	・標本特性はクロス分析上、必要最低限のものとする。
	(3)	・年齢	・世代は、20代から70代まで、10代刻みに分類する。
	(4)	・職業	・職業を把握する。
	(5)	・居住年数	・概ね5年から10年以上は10年きざみで把握する。クロス集計により、新住民/旧住民との属性の違いによる回答の傾向を把握する。
	(6)	・家族構成人数	・1世帯あたり世帯人員数を把握する。
	(7)	・家族構成人数	・世帯構成について把握する。
II すみ心地	1	・住みよさ	・住環境に対する現在の意識を把握する。
	2	・定住意向	・住環境に対する将来の意識を把握する。
III 生活行動	3	・生活行動	・生活行動範囲を調査することで、町内各地区や他都市との結びつきを把握する。
IV 居住環境とその評価	4	・暮らしやすさの項目	・問4について住みよさ/住みにくさに及ぼす影響力の大きい要因を把握する。
V 地域や市の将来像	5	・残したいもの	・地域資源を把握する。
	6	・町の将来像	・居住地区、五城目町全体において、重点的に進めるべき事項について調査し、住民が望んでいる方向性について把握する。
VI 施策について	7	・農林業について	・町で生活していくための働く場として、産業のあり方について調査し、住民が望む方向について把握する。
	8	・工業について	
	9	・商業観光について	
VII まちづくりと住民参加	10	・住民参加の意思・関わり意向	・まちづくりへの参加意志、計画策定への関わり方を把握し、今後の住民参加プロセスの検討に役立つ。
	11		
	12	・地区ルールの必要性	・地区のまちづくりへの一定のルール導入の必要性・意志について把握する。
	13	・ルールの種類	・必要な場合、どんな取り決めが必要であるかを把握する。
		・自由記述	・町への期待など自由に書いてもらい設問以外の意見を把握する。

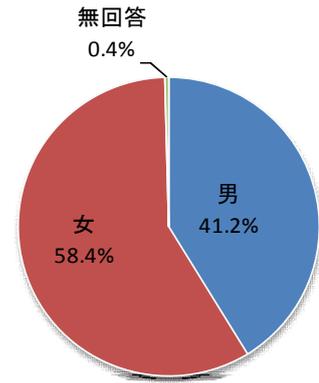
(3) 住民アンケート結果(単純集計集計)

①回答者の基本属性

< 性別 >

◆女性の回答率が高い

回答者 502 人のうち男性が 41.2%、女性が 58.4%で、女性の回答率が高くなっている。

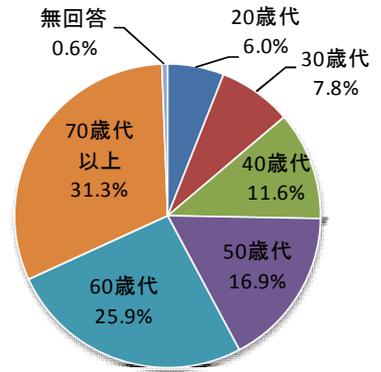


< 年齢 >

◆全体の 74.1%が 50 歳代以上である

「70 歳以上」が 31.3%と最も多く、次いで「60 歳代」(25.9%)、「50 歳代」(16.9%) となっている。

20 歳代は 6.0%、30 歳代は 7.8%と年齢が若くなるごとに割合が低くなっている。

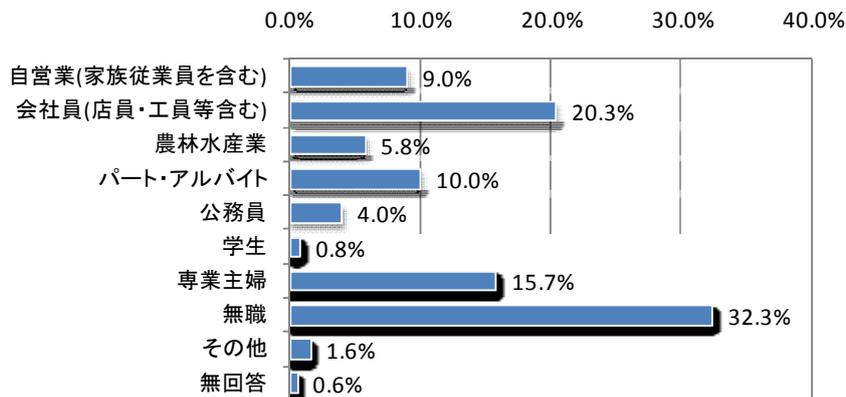


< 職業 >

◆「無職」が最も多い

最も回答が多かったのは 32.3%の「無職」で「会社員」が 20.3%でこれに続いている。

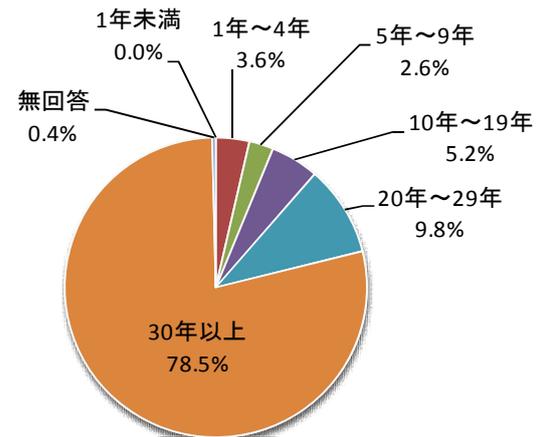
70 歳以上の回答者が全体の約 1/3 を占めたことが大きな要因と考えられる。



< 在住期間 >

◆在住期間 30 年以上が 5 割を超える

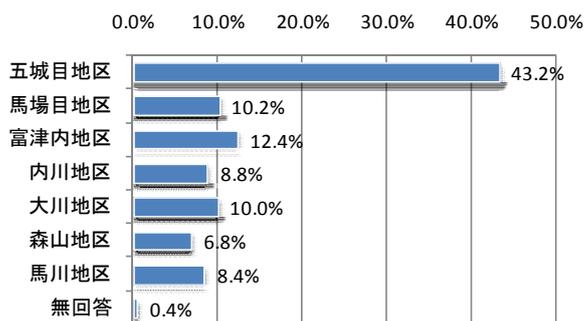
「30 年以上」が 78.5%と他に比べて格段に多く、在住期間の長い方が多いことが分かる。



< 居住地区 >

◆「五城目地区」が最も多い

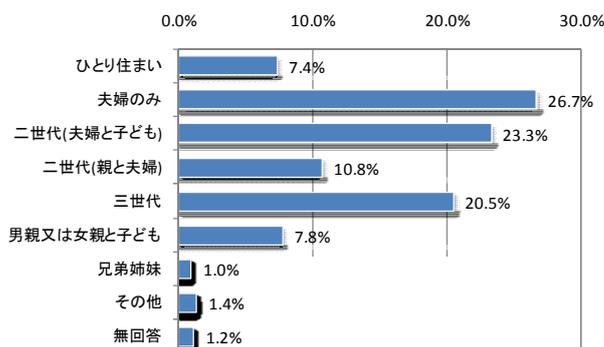
第1位は、「五城目地区」の43.2%であり、第2位の「富津内地区」の12.4%を大幅に上回っている。第3位以降は「馬場目地区」(10.2%)、「大川地区」(10.0%)、「内川地区」(8.8%)、馬川地区(8.4%)、森山地区(6.8%)と続いており、3位以降は僅差となっている。



< 世帯構成 >

◆「夫婦のみ」が最も多い

最も回答が多いのは、「夫婦のみ」の26.7%である。次に多いのは「二世帯(夫婦と子ども)」であり、23.3%と若干下回って続いている。第3位は「三世帯」の20.5%、第4位は「二世帯(親と夫婦)」の10.8%、第5位は「男親又は女親と子ども」の7.8%となっている。

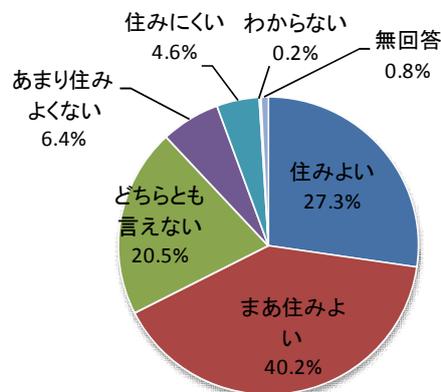


② 住み心地

< 住み心地 >

◆約67%は住みよいと回答

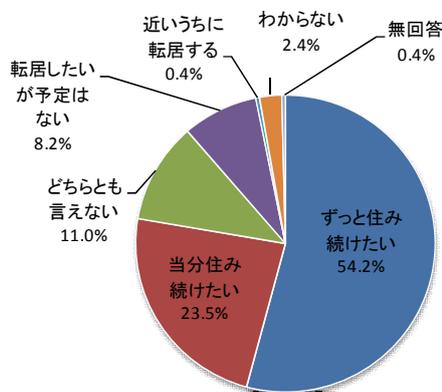
最も回答が多いのは、「まあ住みよい」の40.2%で、「住みよい」の27.3%と合わせて全体の約67%を占めている。「あまり住みよくない」(6.4%)と「住みにくい」(4.6%)では11.0%となり、住みよいと回答した方が大きく上回っている。



< 居住意向 >

◆約77%が住み続けたいと回答

回答の第1位は、「ずっと住み続けたい」の54.2%で、「当分住み続けたい」の23.5%を合わせると全体の70%以上を占める。「転居したいが予定はない」(8.2%)と「近いうちに転居する」(0.4%)では8.6%となり、住み続けたいと回答した方が圧倒的に多くなっている。



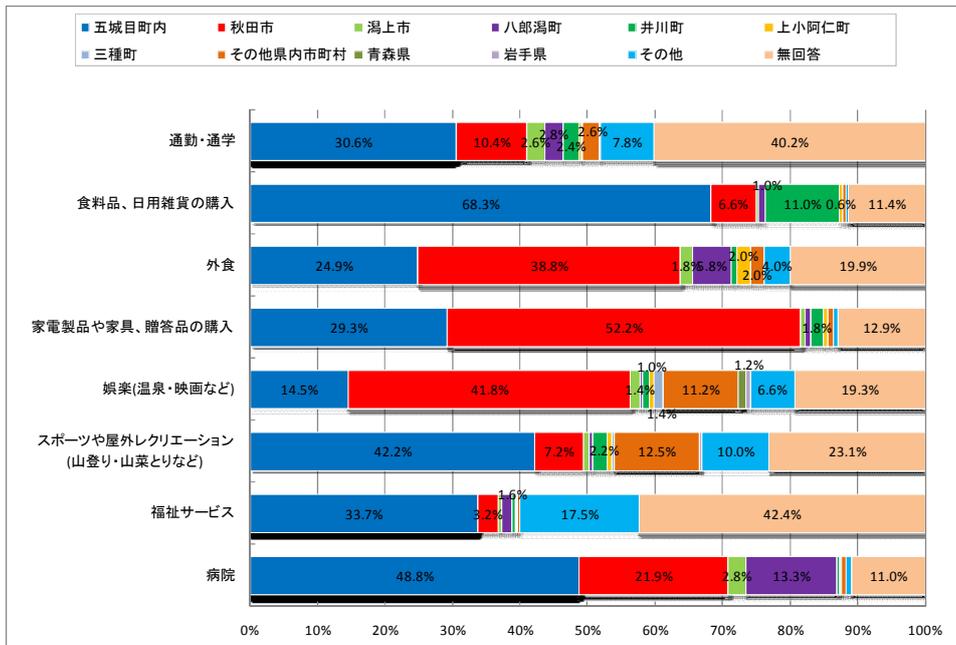
③ 生活行動

< 日常生活行動(地域) >

◆五城目町内での行動が全体的に多い

通勤・通学、食料品等購入、スポーツ等、病院や福祉サービスは五城目町内が最も多い利用になっている。一方、外食、家電製品等購入、娯楽は秋田市が最も多い結果となった。

また、通勤・通学、福祉サービスの項目で無回答の割合が高くなっていることに関しては、「①回答者の基本属性」で見られる職業や年齢が影響していると思われる。



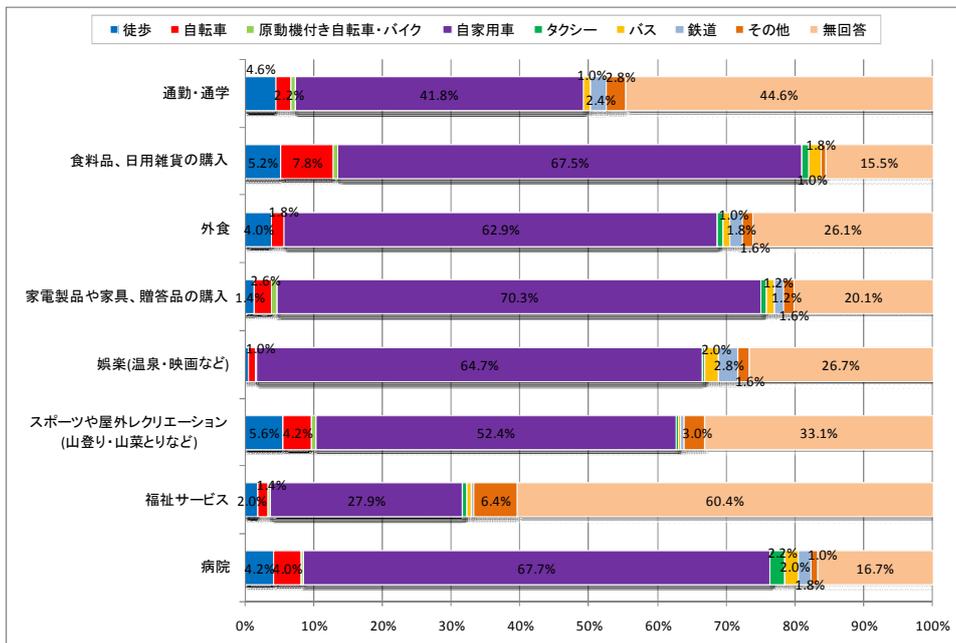
※1%未満の数値は非表示

< 日常生活行動(交通手段) >

◆自家用車の利用が圧倒的に多い。

全ての項目において自家用車の利用が最も多い結果となった。そのほかの手段では、自転車、徒歩が多い。

自由回答欄では、車の運転ができなくなったときにどうなるのかとの不安もみられた。



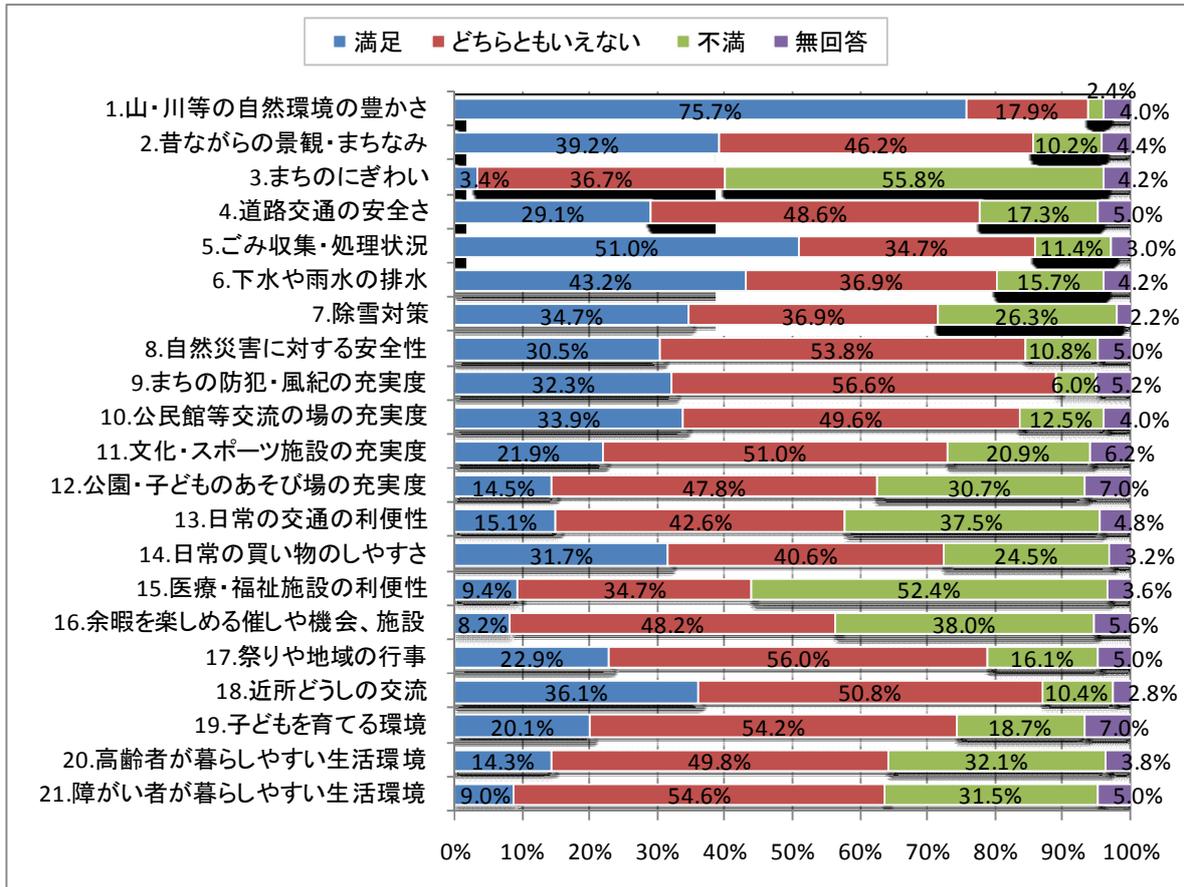
※1%未満の数値は非表示

④ 暮らしやすさ

< 地域の暮らしやすサービスの満足度 >

◆自然環境の豊かさでは7割の人が満足している。

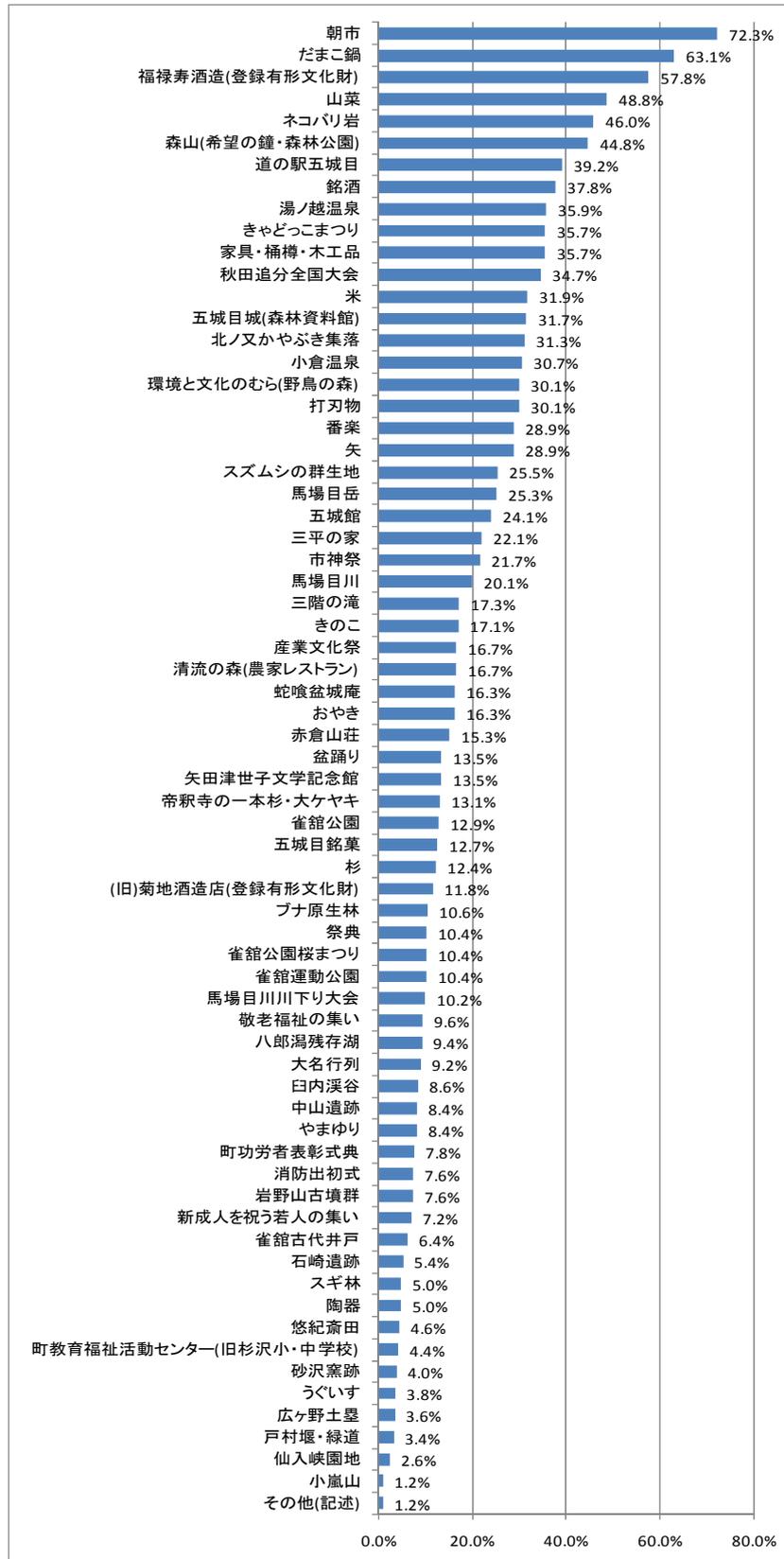
満足度は「自然環境の豊かさ」と「ごみ収集・処理状況」の項目で半数を超えており、不満足度は「まちなぎわい」と「医療・福祉施設の利便性」の項目で半数を超えている。



⑤自慢できる景色や文化

◆「朝市」が最も自慢できる

最も回答が多いのは、「朝市」の72.3%である。次に多いのは「だまご鍋」であり、63.1%とやや下回って続いている。第3位は「福祿寿酒造」の57.8%、第4位は「山菜」の48.8%、第5位は「ネコバリ岩」の46.0%となっている。

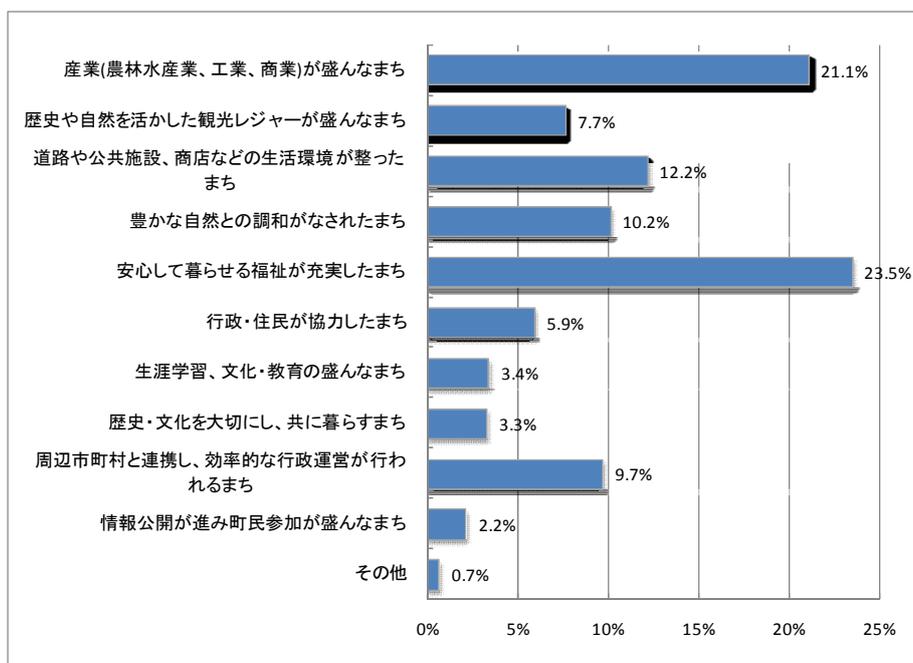


⑥将来期待するまちのイメージ

<期待するイメージ(五城目町)>

◆身近な環境と福祉の充実を望む声が多い

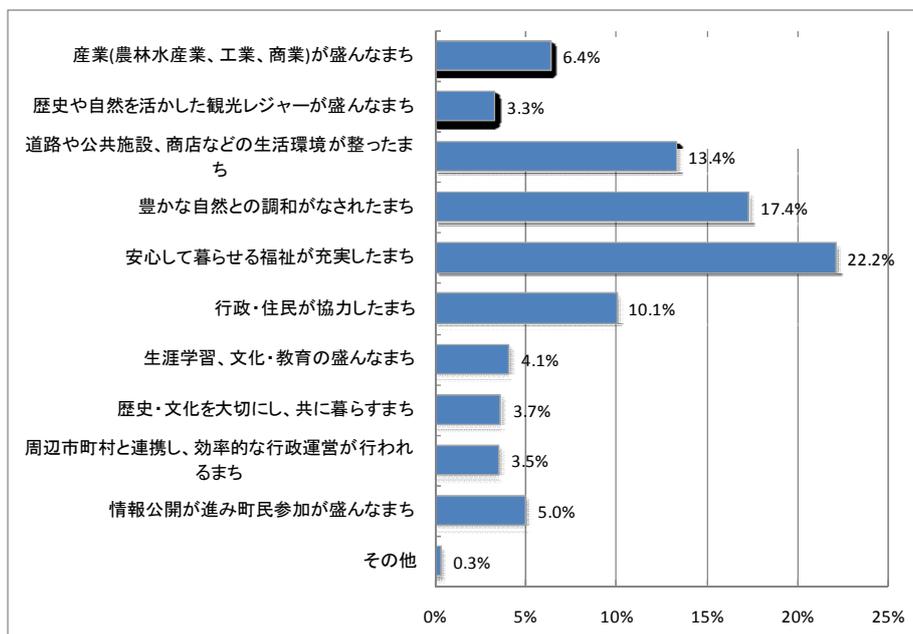
回答の第1位は、「安心して暮らせる福祉が充実したまち」の23.5%で、第2位の「産業が盛んなまち」の21.1%と合わせ、比較的身近な環境の充実を望む声が多い。第3位は「生活環境が整ったまち」(12.2%)、第4位は「自然との調和がなされたまち」(10.2%)、第5位は「周辺市町村と連携し、効率的な行政運営が行われるまち」(9.7%)となっている。



<期待するイメージ(お住まいの地区)>

◆身近な環境と福祉の充実を望む声が多い

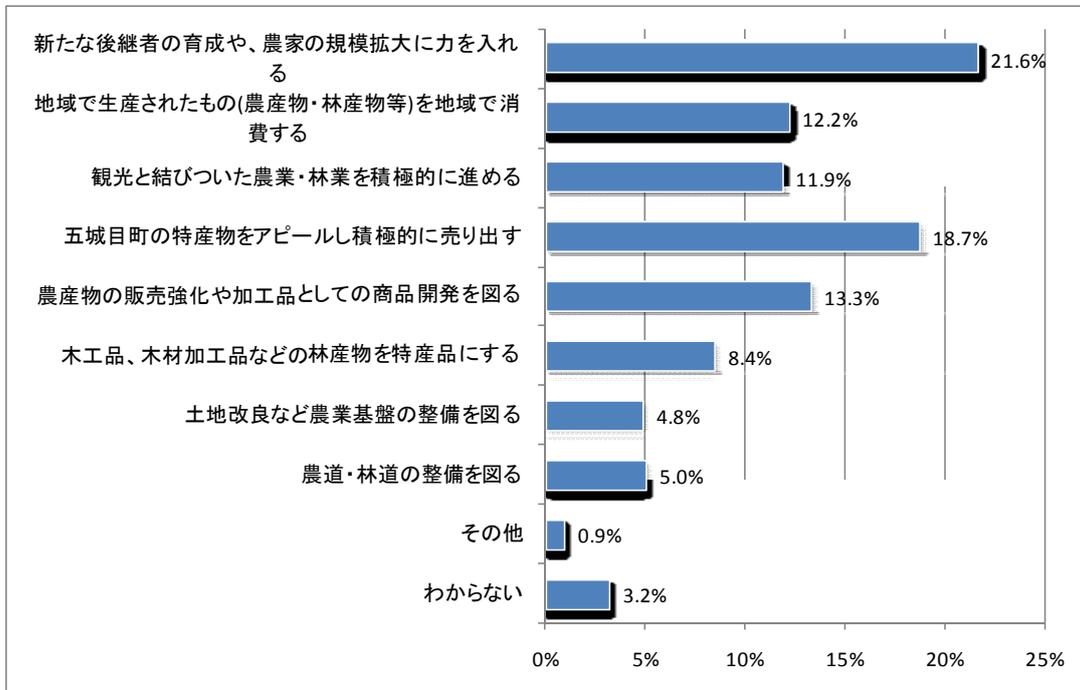
回答の第1位は、「安心して暮らせる福祉が充実したまち」の22.2%で、第2位の「自然との調和がなされたまち」の17.4%、第3位は「生活環境が整ったまち」(13.4%)、第4位は「行政・住民が協力したまち」(10.1%)、第5位は「産業が盛んなまち」(6.4%)となっている。



<産業振興(農林水産業)>

◆後継者の育成や特産物のアピールが必要

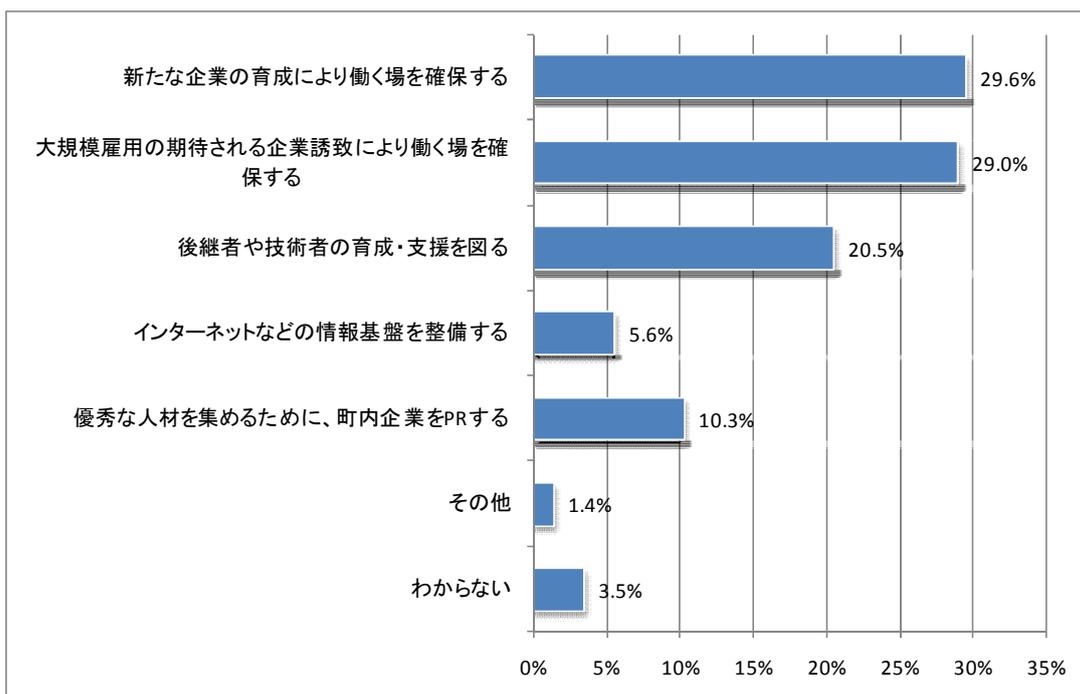
「後継者の育成や農業の規模拡大」が21.6%、「特産物のアピール」が18.7%となった。
以上の結果から、農業の拡大と継続、そのための特産物のアピールが必要ということが分かる。



<産業振興(工業)>

◆働く場が必要

「企業の育成による働く場の確保」が29.6%、「企業誘致による働く場の確保」が29.0%となった。
以上の結果から、まず働く場が求められていることが分かる。

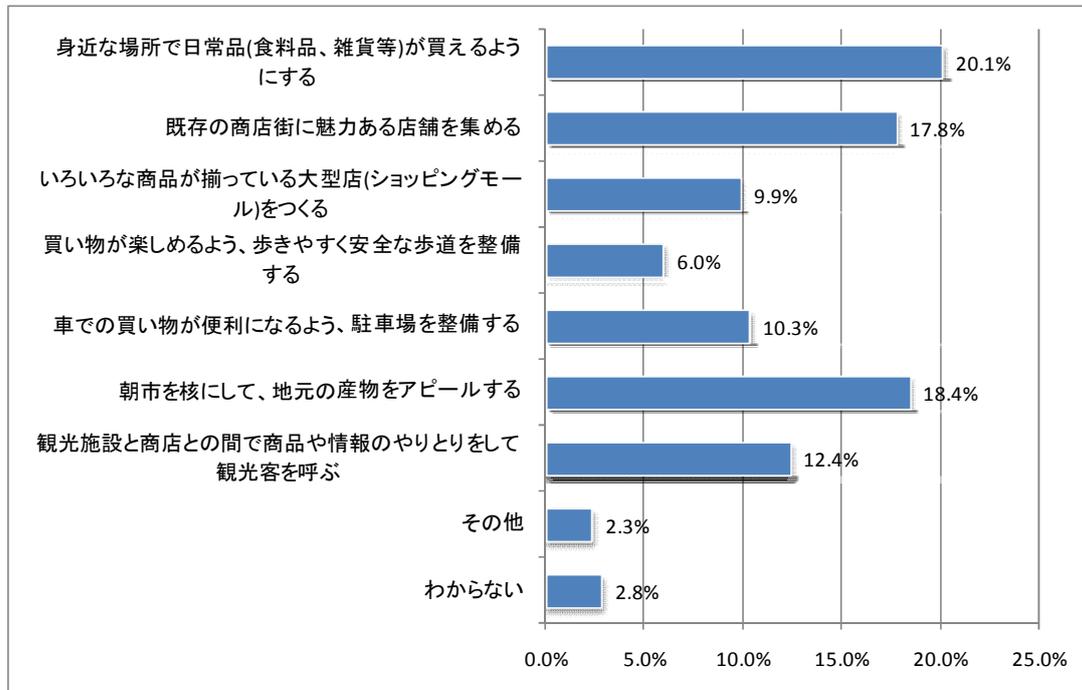


<産業振興(商業)>

◆働く場が必要

「身近な場所で日用品(食料品、雑貨等)が買えるようにする」が 20.1%、「朝市を核にして地元の産物をアピールする」が 18.4%となった。

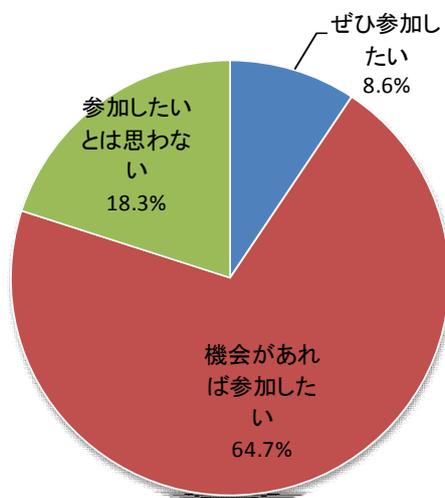
以上の結果から、地区内での商店の立地や朝市でのアピールが求められていることが分かる。



⑦まちづくりに対する参加意向

◆機会があれば参加したいと思っている人が約 65%

回答の中では、「機会があれば参加したい」が 64.7%と、他に比べて格段に多いのが目立っている。2 番目に多いのは、「参加したいとは思わない」の 18.3%となっている。

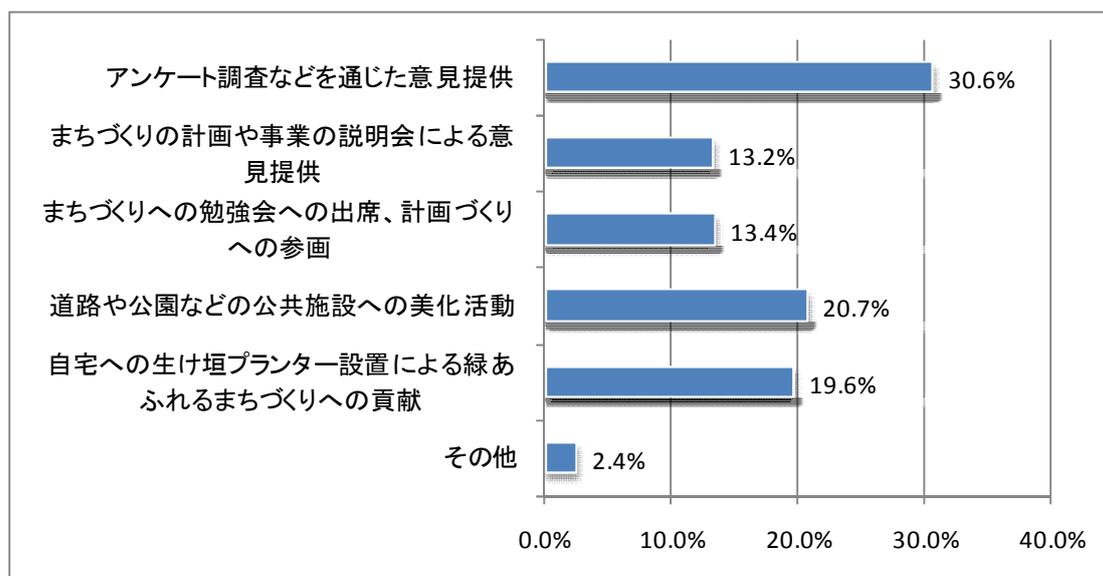


⑧まちづくりの行政運営への参加方法

◆アンケート調査などを通じた意見提供が最も多い

最も多い回答は「アンケート調査などを通じた意見提供」の 30.6%である。第 2 位は「道路・公共施設への美化活動」(20.7%)、第 3 位は「緑あふれるまちづくりへの貢献」(19.6%)、第 4 位は「勉強会への出席、計画づくりへの参画」(13.4%)、第 5 位は「計画や事業の説明会による意見提供」(13.2%) となっている。

比較的負担の少ない方法が望まれている一方、町の美化・緑化も強く望まれていることが分かる。

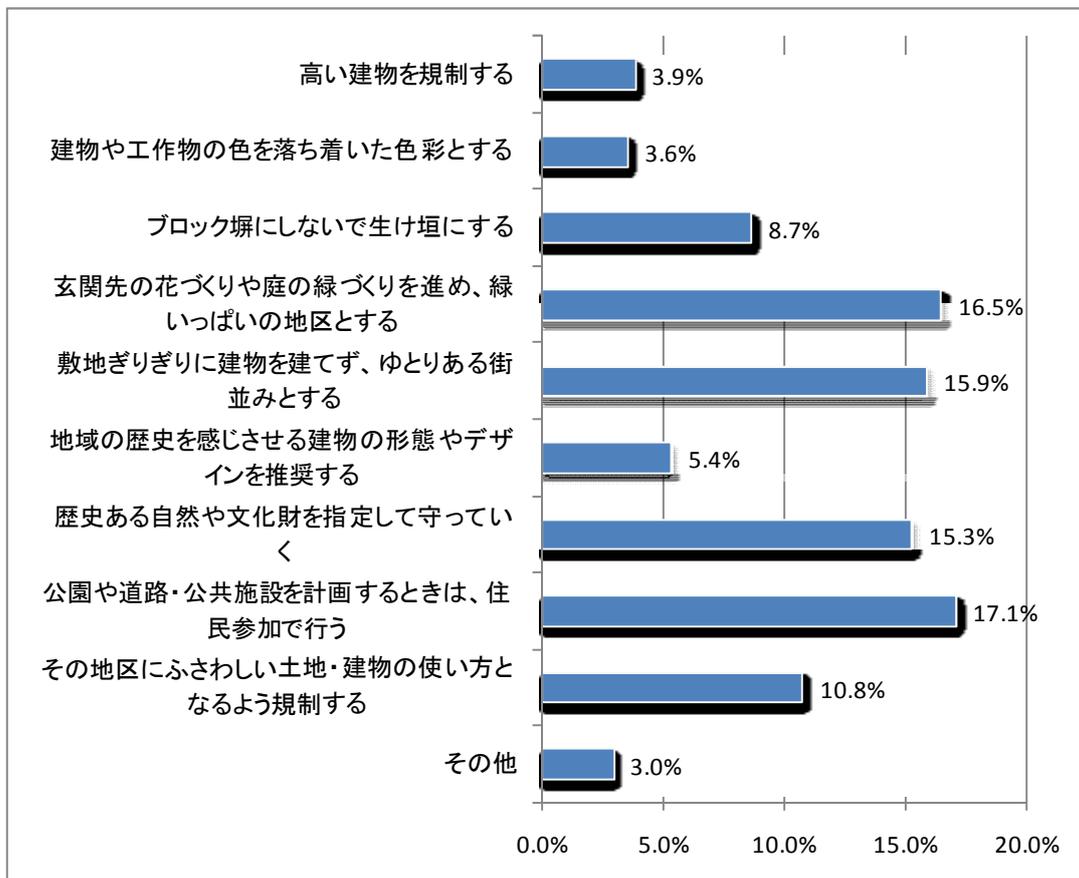
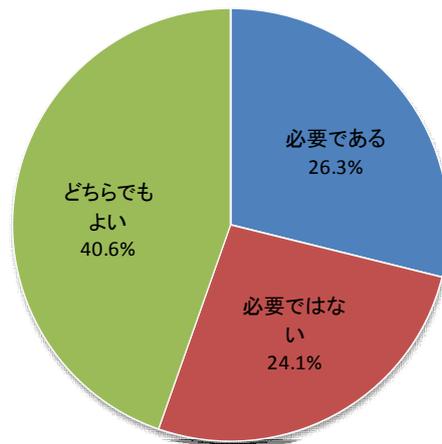


⑨居住地区のまちづくりルールの必要性

◆「必要である」と答えた人が約半数

最も回答が多いのは、「どちらでもよい」の40.6%である。

「必要である」(26.3%)と「必要ではない」(24.1%)とでは、やや必要との意見が多く、その中でも「住民参加での計画策定」(17.1%)や「緑いっぱいの地区とする」(16.5%)「ゆとりある街並みをつくる」(15.9%)「歴史ある自然や文化財を守っていく」(15.3%)等、ゆとりと歴史のある景観を望む声が多くなっている。



(4) 年齢別クロス集計

①回答者の基本属性に関しては省略

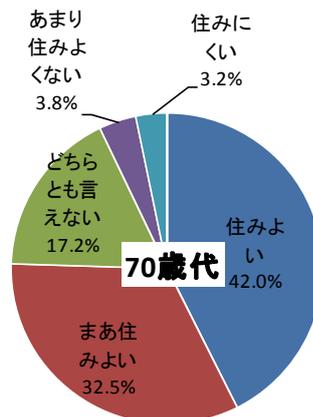
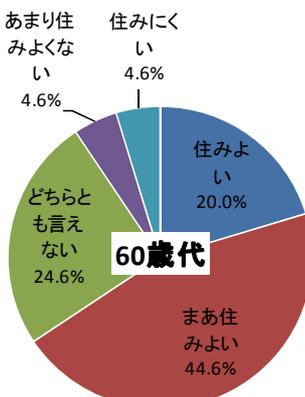
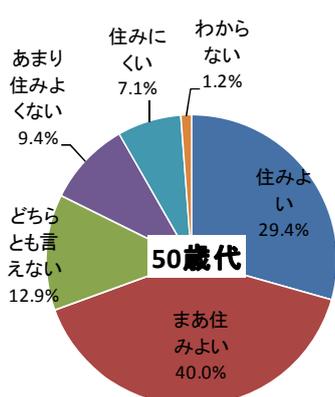
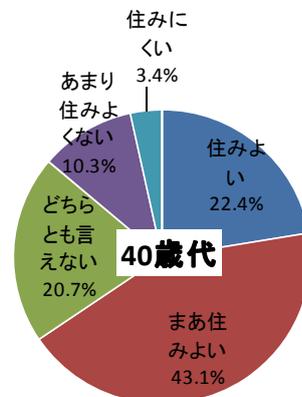
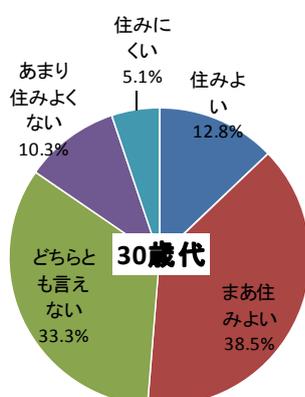
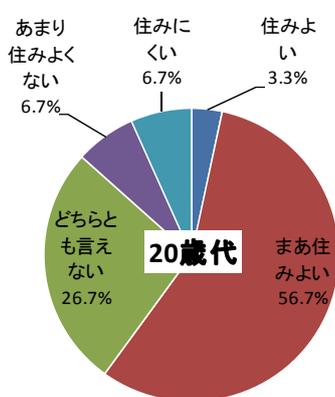
②住み心地

< 住み心地 >

◆どの年代でも「住みよい」「まあ住みよい」が半分以上を占めている。

「住みよい」との意見は年代が上がるごとに増えており、70歳代以上では42.0%を占めている。

「まあ住みよい」との意見は、30～50%台を占めており、どの年代で見ても最も多い意見となっている。

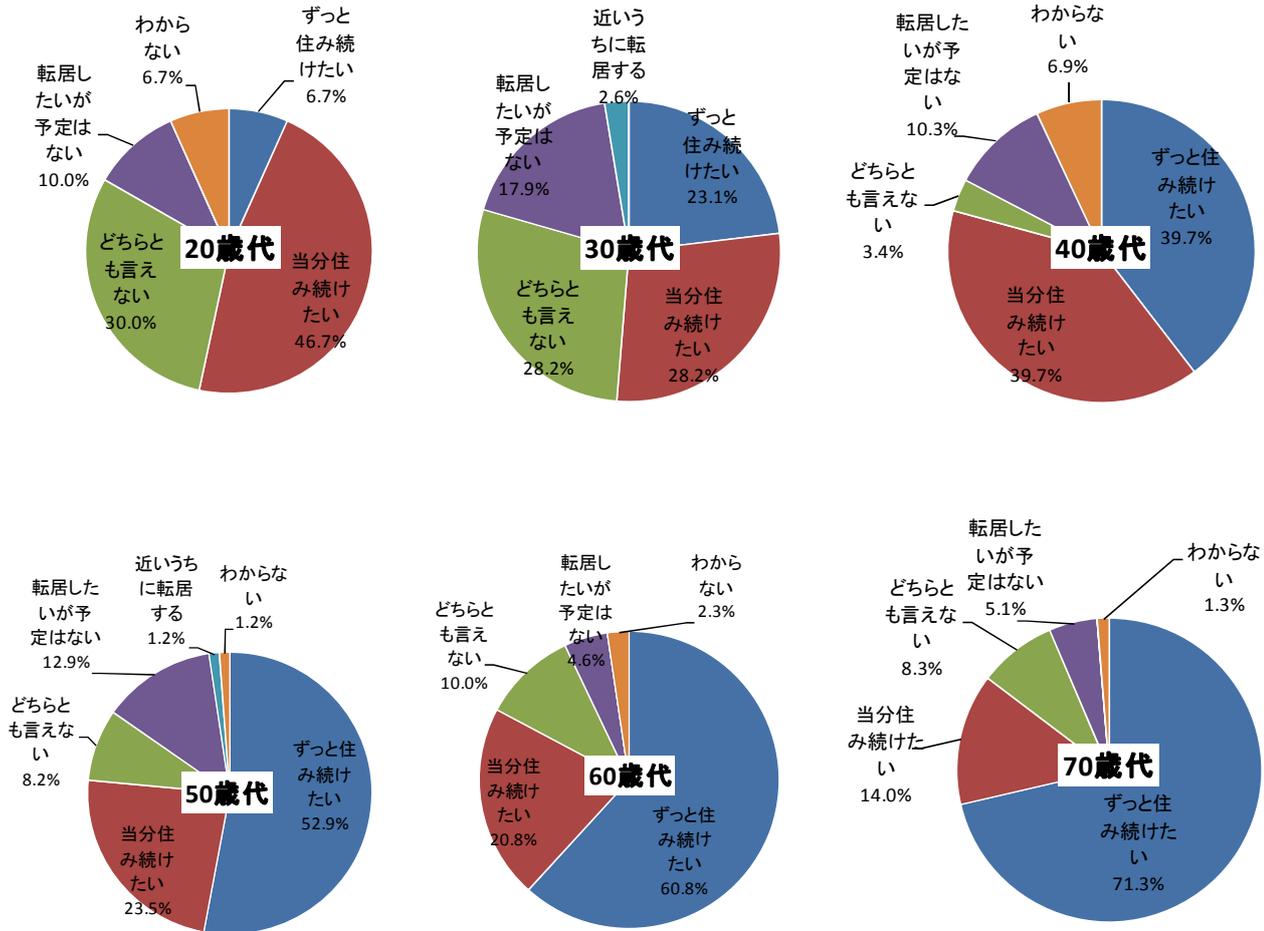


< 居留意向 >

◆住み続けたいとの意見が半数以上を占める。

20～30 歳代の意見では、住み続けたいとの意見は約半数だが、40～60 歳代になると 70% 台、70 歳代以上では 85% を占めている。

反対に転居したいとの意見は 30 歳代が 20.5% と一番多く、次に 50 歳代、14.1% が続く。



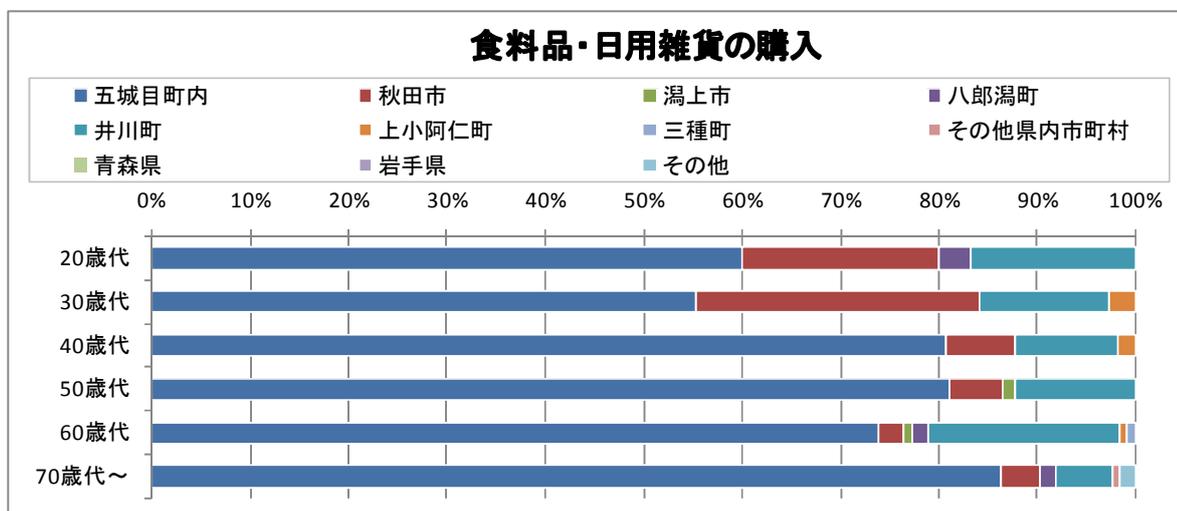
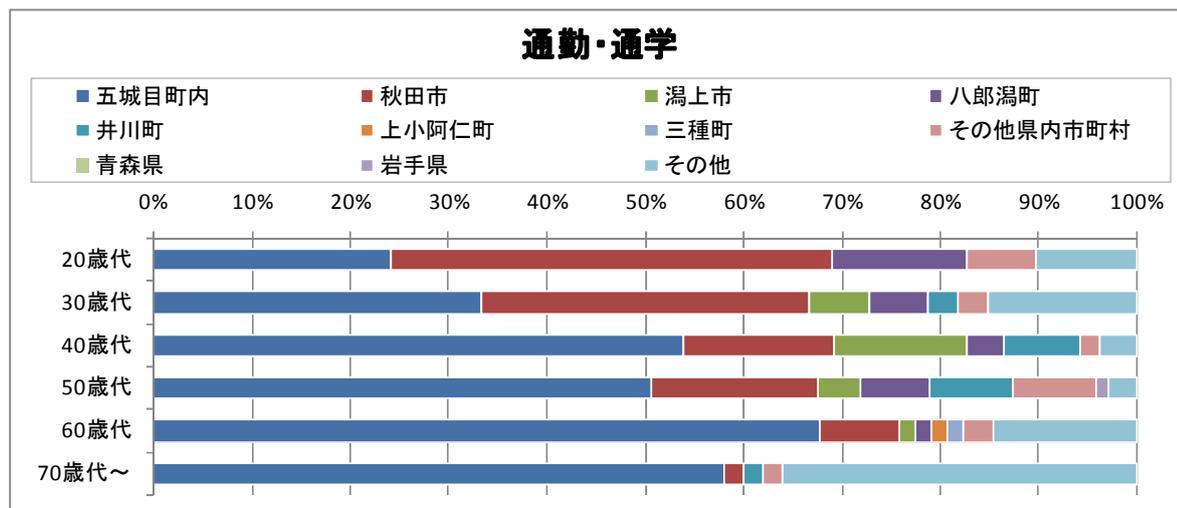
③ 生活行動

< 日常生活行動(地域) >

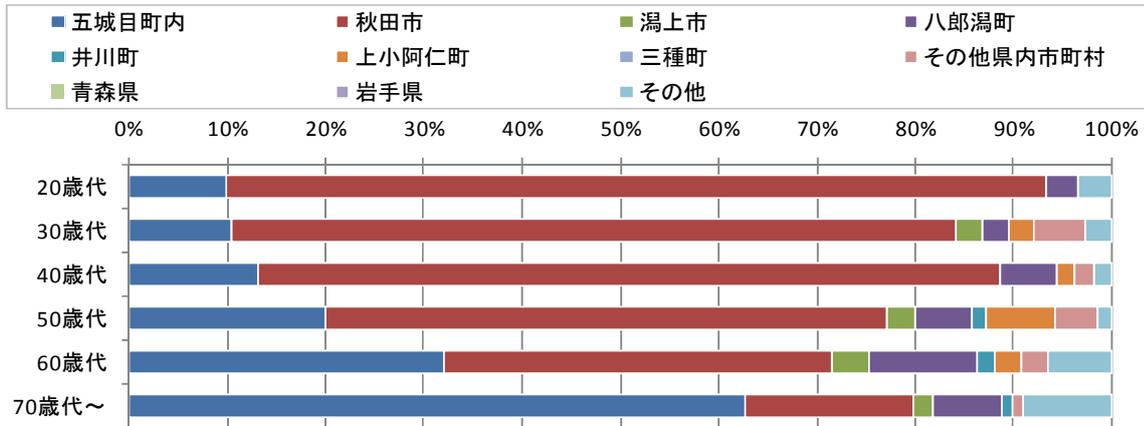
◆20～50 歳代は秋田市まで足を伸ばす事も多い。

全体的には通勤・通学、食料品等購入、スポーツ等、病院や福祉サービスは五城目町内の利用が多くなっており、外食、家電製品等購入、娯楽は秋田市が多くなっている。

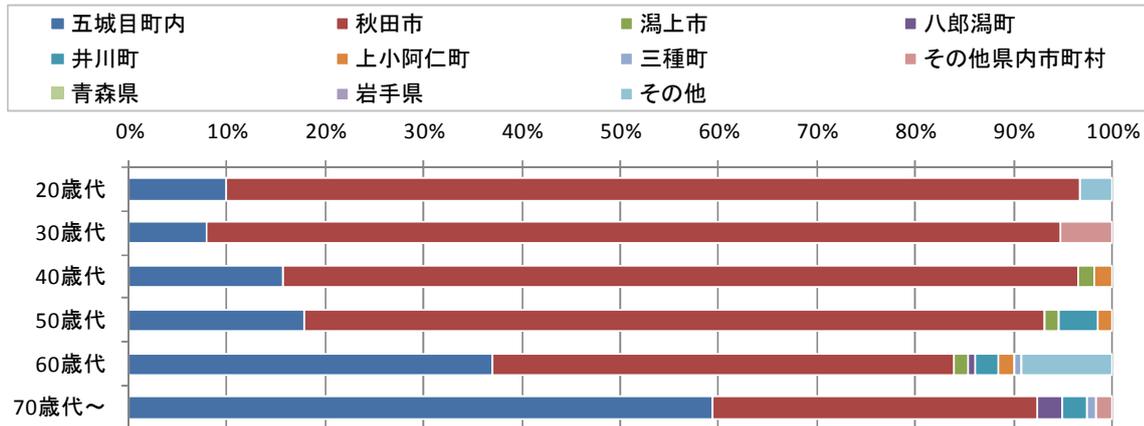
指示化し年代別に見てみると、20～50 歳代までは他市町村、主に秋田市への移動が多いことが分かる。



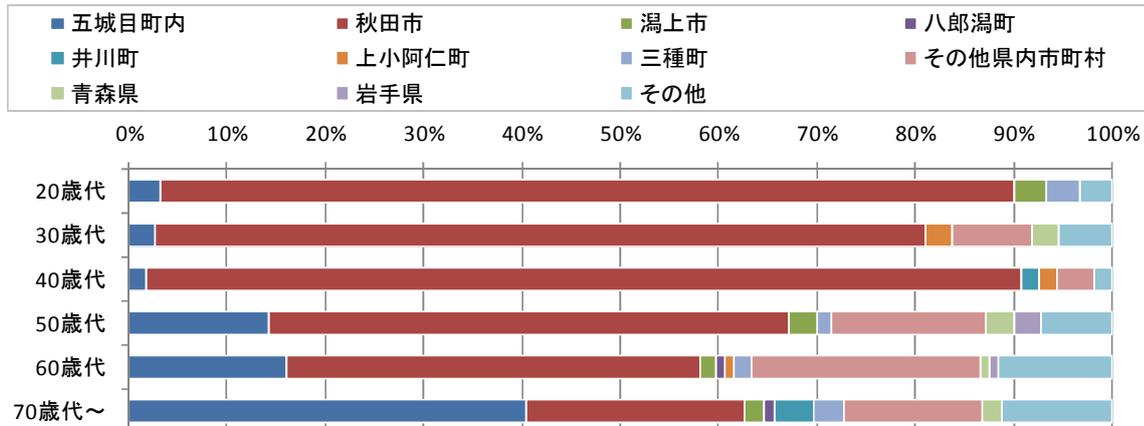
外食



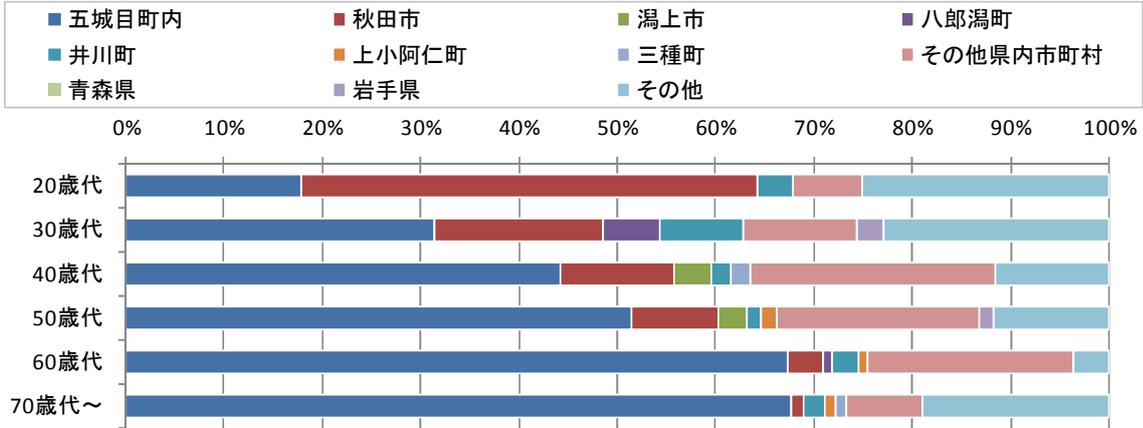
家電製品・家具の購入



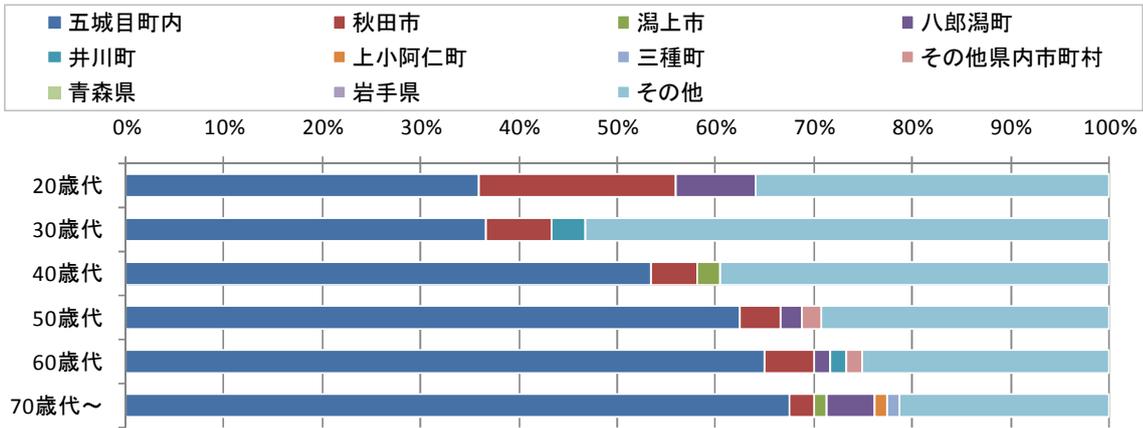
娯楽



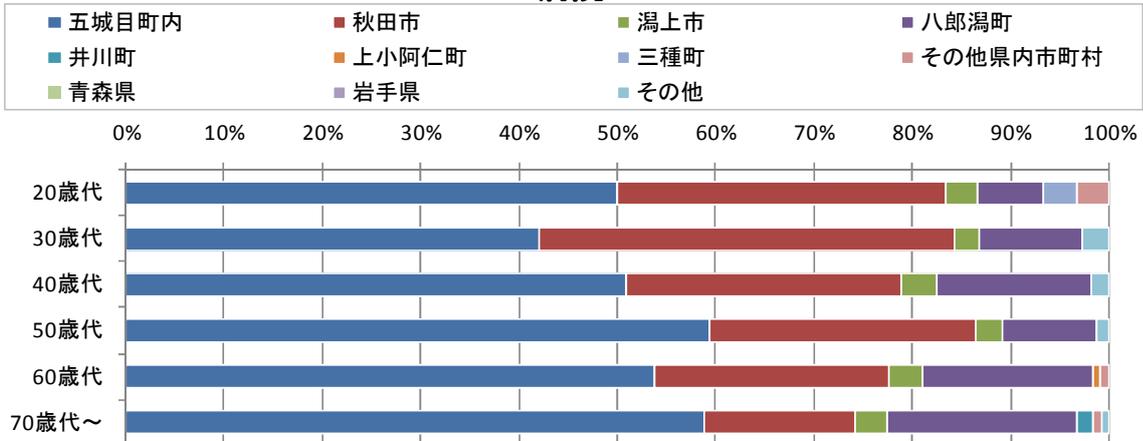
スポーツ・屋外レクリエーション



福祉サービス



病院

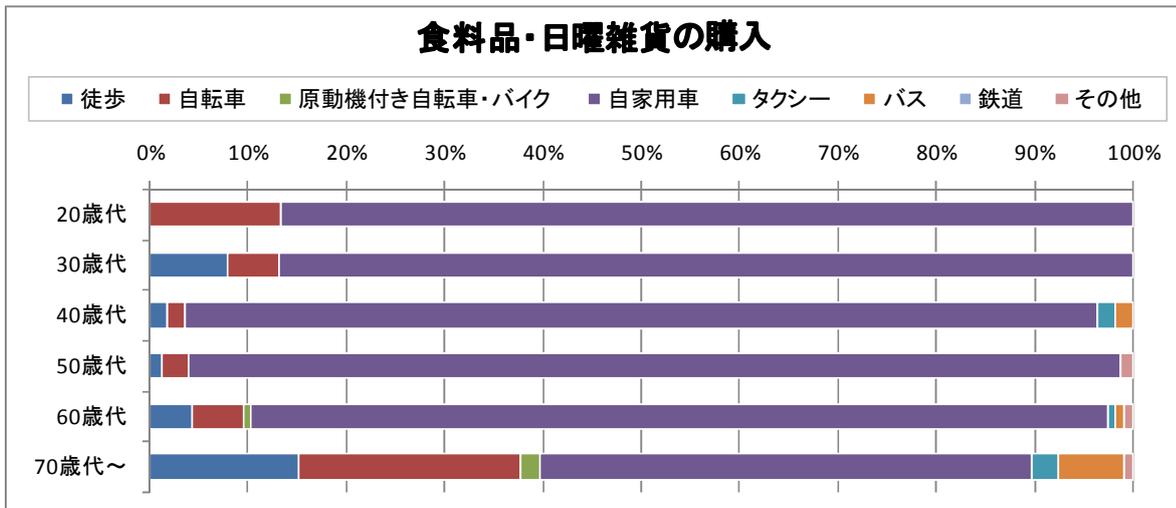
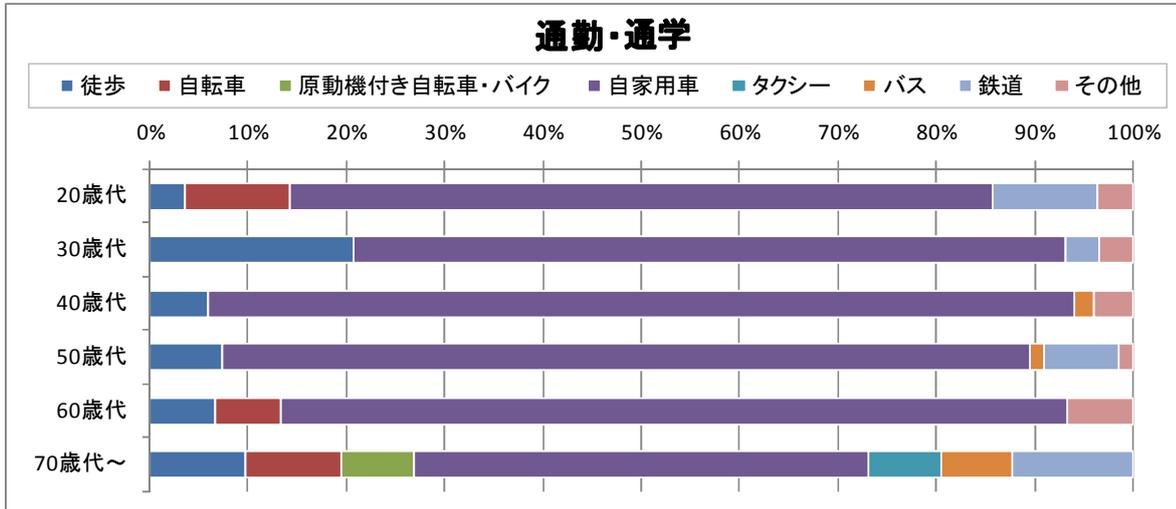


< 日常生活行動(交通手段) >

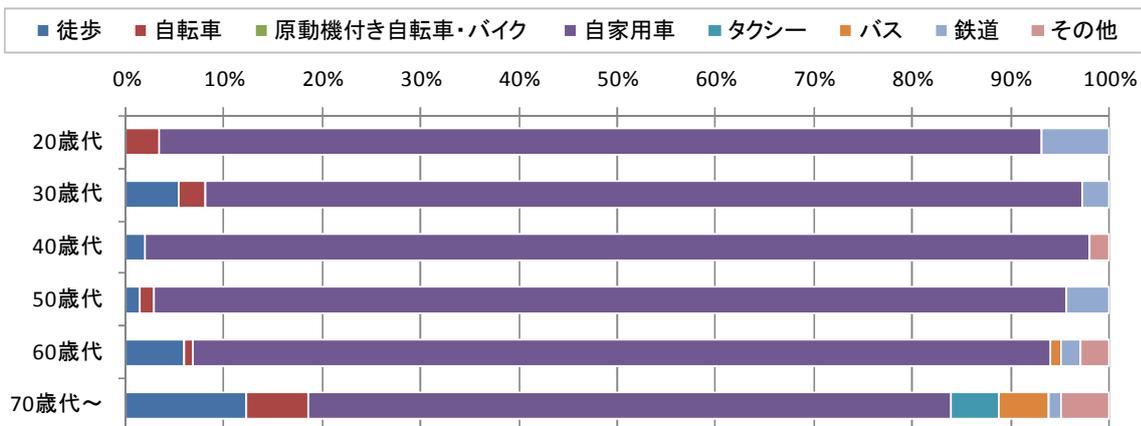
◆自家用車の利用が圧倒的に多い。

各年代において全ての項目で、自家用車の利用率が圧倒的に高い。

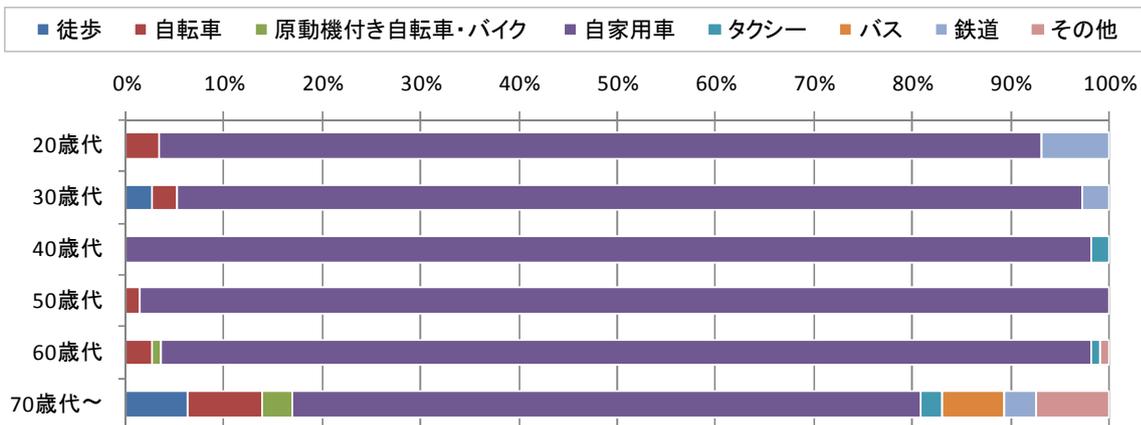
特に「外食」「家電製品・家具の購入」「娯楽」の項目では、70歳代以上を除く年代で80~90%の自家用車の利用率が見られる。



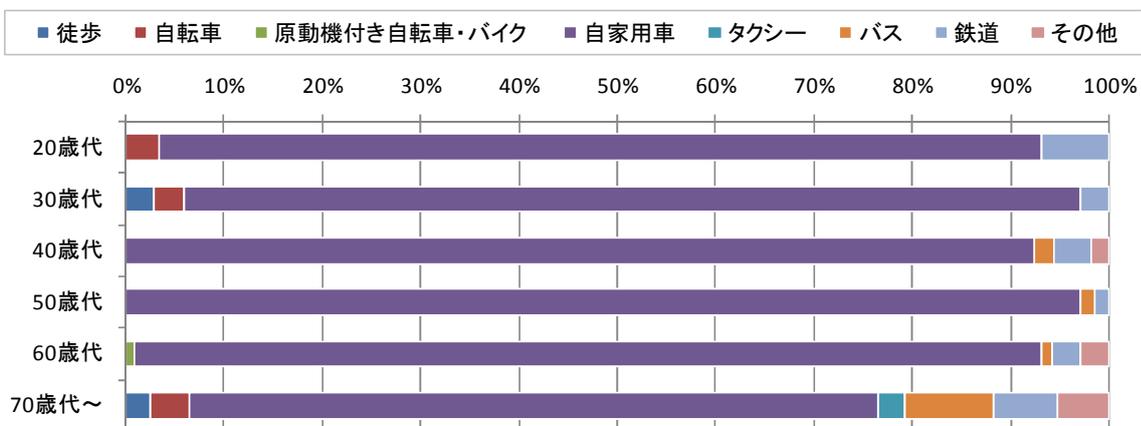
外食



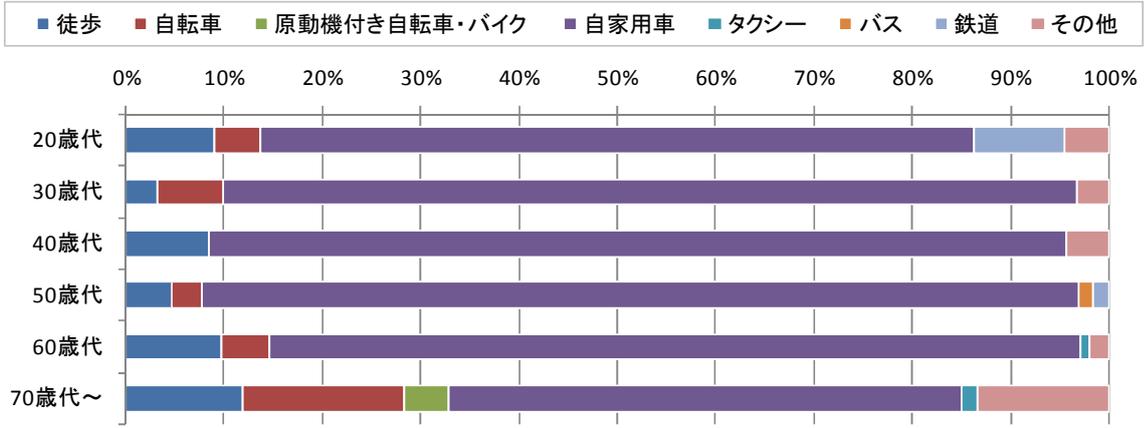
家電製品・家具の購入



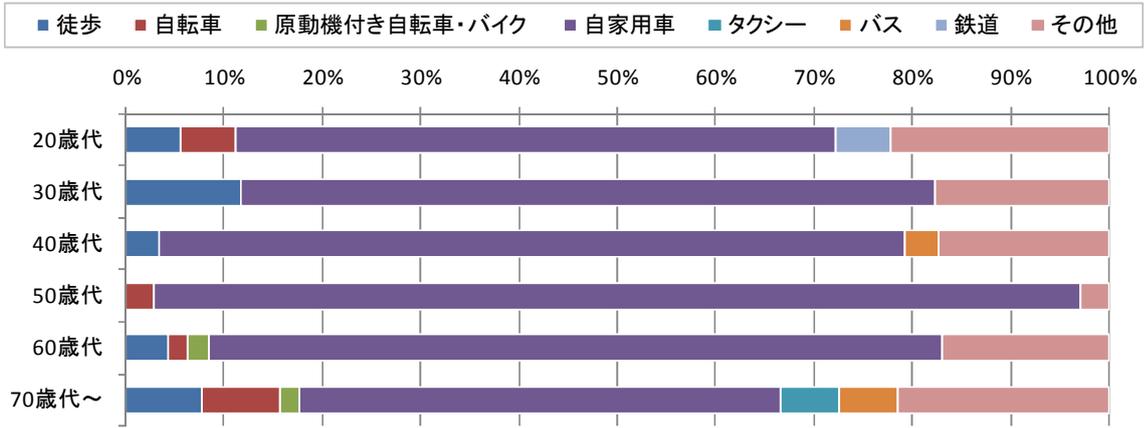
娯楽



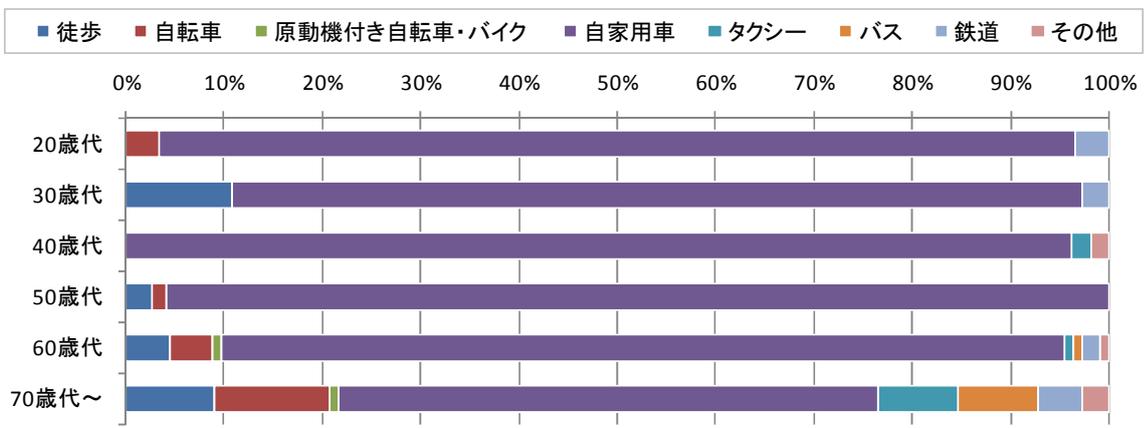
スポーツ・屋外レクリエーション



福祉サービス



病院



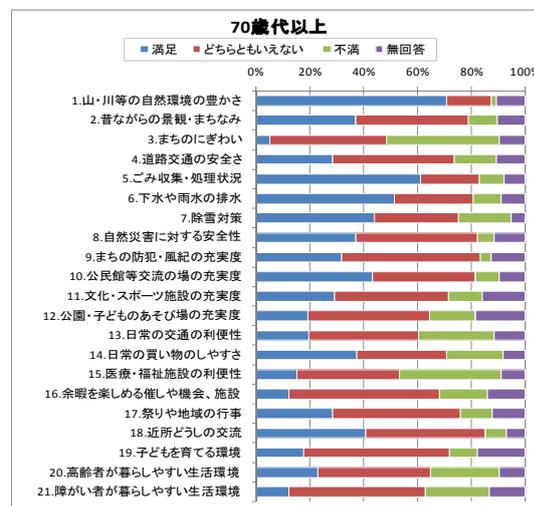
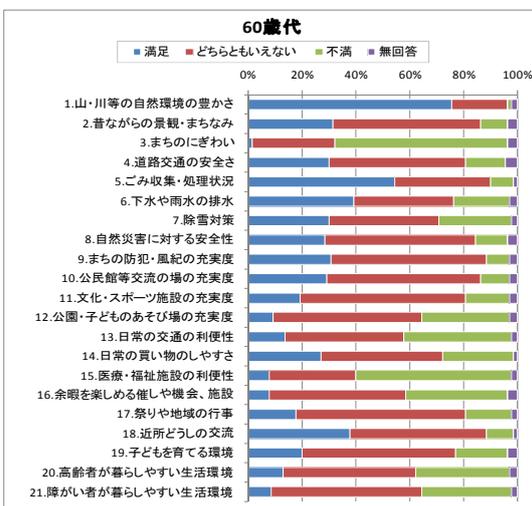
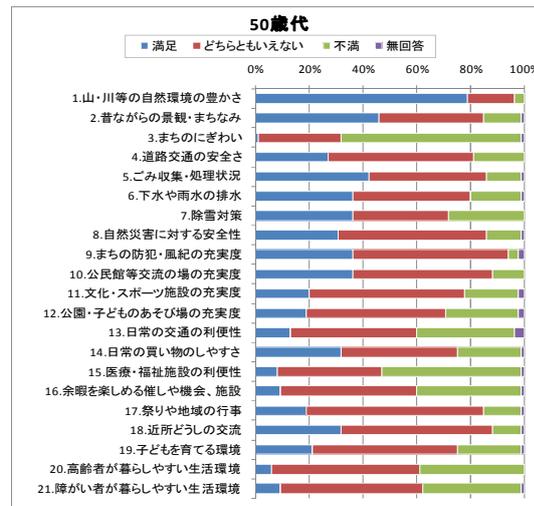
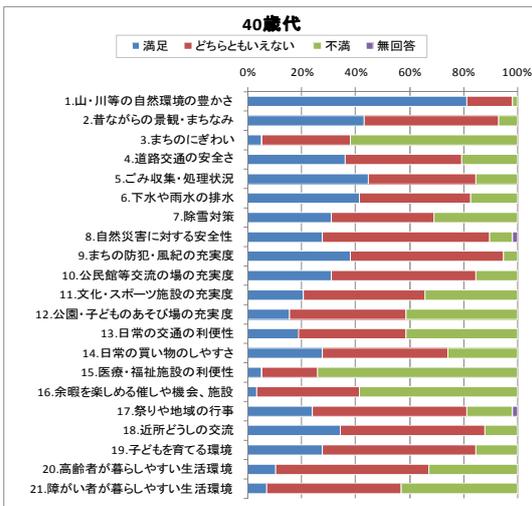
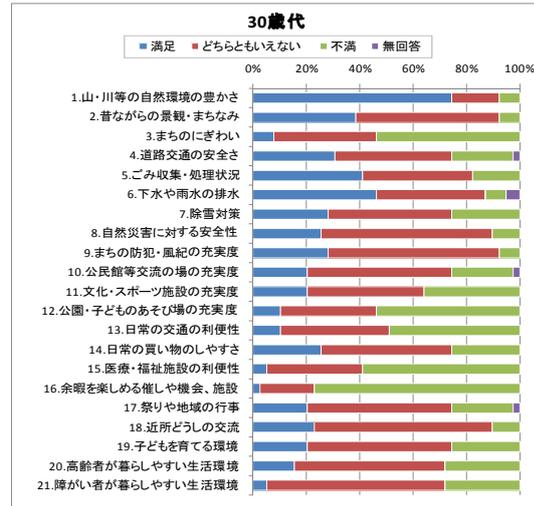
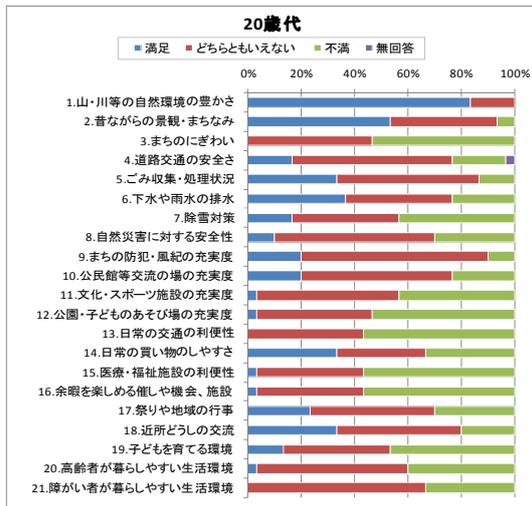
④ 暮らしやすさ

< 地域の暮らしやすサービスの満足度 >

◆自然環境の豊かさは満足度が高い。

「自然環境」では、各年代で満足との意見が80%前後を占めており、「警官・町なみ」「ごみ収集・処理」がこれに続く。

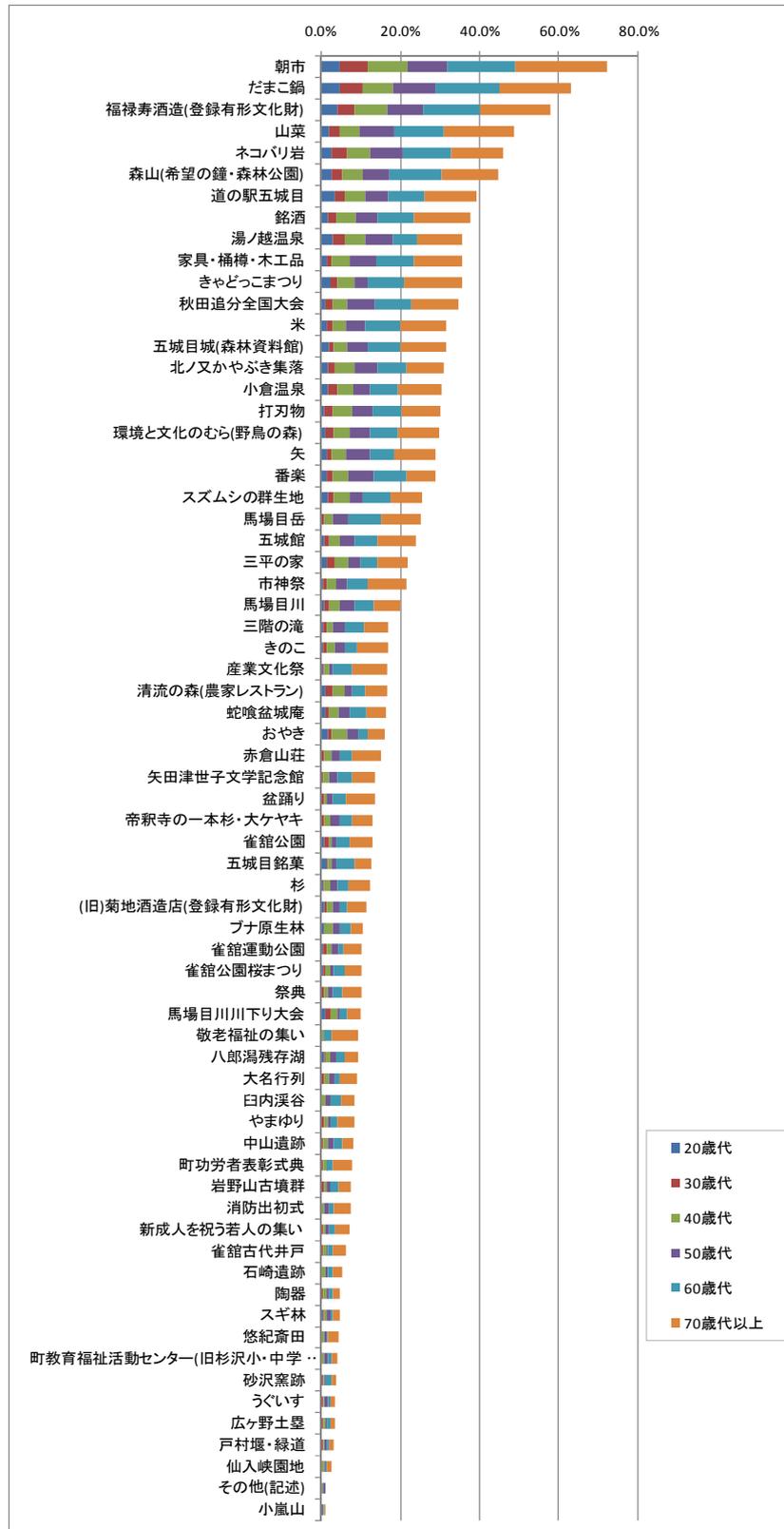
不満足度では、「まちのにぎわい」、「福祉・医療施設の利便性」「催しや機会、施設」などがあがっている。



⑤自慢できる景色や文化

◆「朝市」が最も自慢できる

全体的に 70 歳代以上の占める割合が多く、1 位の朝市を占める割合は 50%を 50 歳代以上が占めている。



⑥将来期待するまちのイメージ

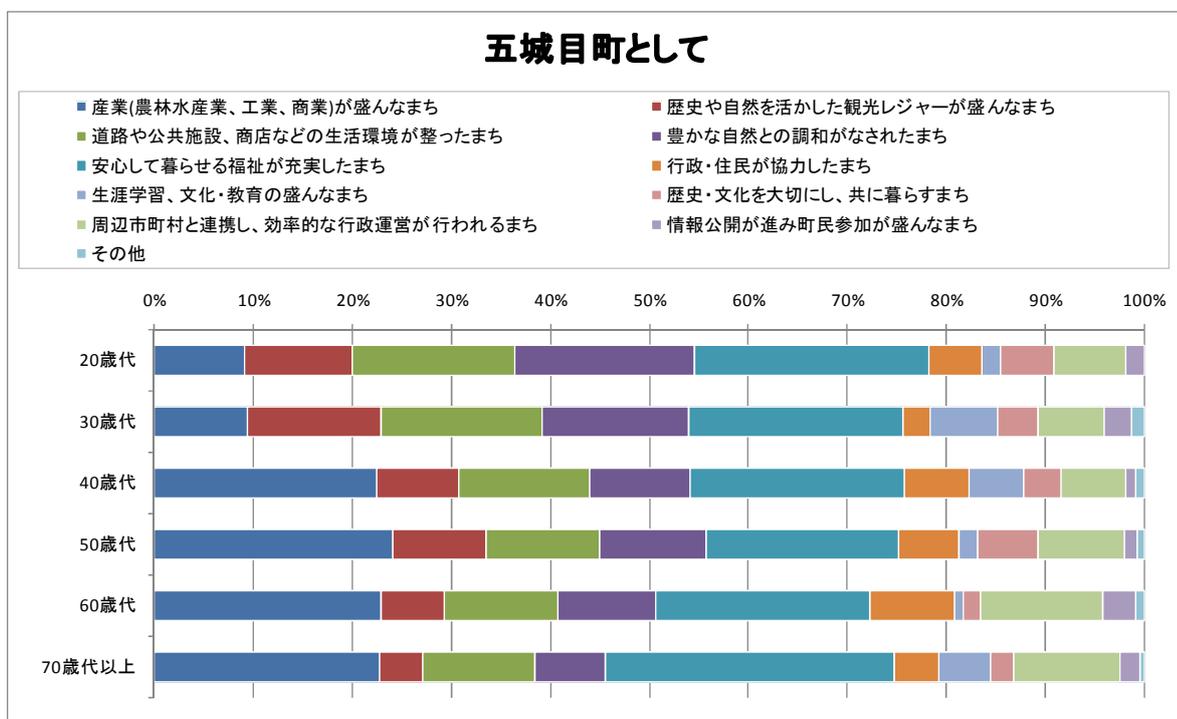
<期待するイメージ(五城目町)>

◆20、30、70 歳代は「福祉の充実」、40、50、60 歳代以上は「産業」に期待が集中している。

- ・ 20 歳代「福祉が充実したまち」(21.7%)、「自然との調和がなされたまち」(16.7%)
- ・ 30 歳代は「福祉が充実したまち」(20.5%)、「生活環境が整ったまち」(15.4%)
- ・ 40 歳代は「産業が盛んなまち」(20.7%)、「福祉が充実したまち」(19.8%)
- ・ 50 歳代は「産業が盛んなまち」(21.2%)、「福祉が充実したまち」(17.1%)
- ・ 60 歳代は「産業が盛んなまち」(20.8%)、「福祉が充実したまち」(19.6%)
- ・ 70 歳代以上は「福祉が充実したまち」(23.2%)、「産業が盛んなまち」(18.2%)

がそれぞれ上位を占めている。

結果をみると、どの年代でも期待するイメージは同じもののようである。



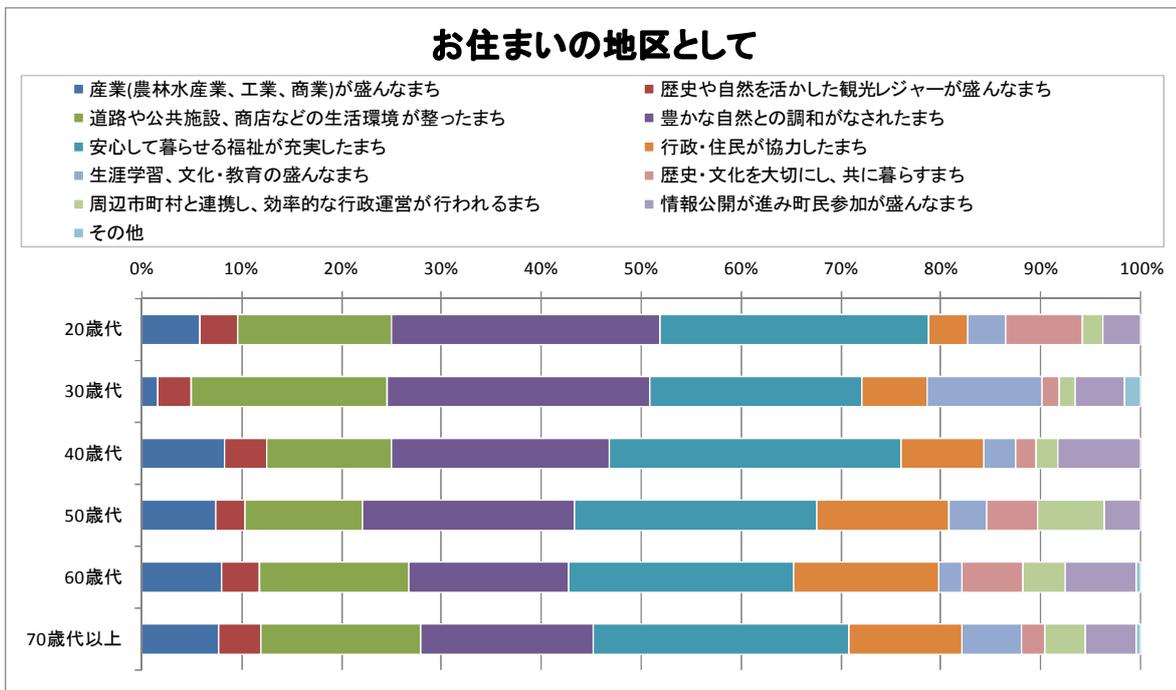
<期待するイメージ(お住まいの地区)>

◆どの年代でも「福祉の充実」と「自然との調和」が求められている。

- ・ 20 歳代「自然との調和がなされたまち」(23.3%)、「福祉が充実したまち」(23.3%)
- ・ 30 歳代「自然との調和がなされたまち」(20.5%)、「福祉が充実したまち」(16.7%)
- ・ 40 歳代「福祉が充実したまち」(24.1%)、「自然との調和がなされたまち」(18.1%)
- ・ 50 歳代「福祉が充実したまち」(19.4%)、「自然との調和がなされたまち」(17.1%)
- ・ 60 歳代「福祉が充実したまち」(18.5%)、「自然との調和がなされたまち」(13.1%)
- ・ 70 歳代「福祉が充実したまち」(17.8%)、「自然との調和がなされたまち」(12.1%)

がそれぞれ上位を占めている。

以上の結果から、どの年代からも、「自然と調和し、福祉が充実したまち」が求められていることが分かる。

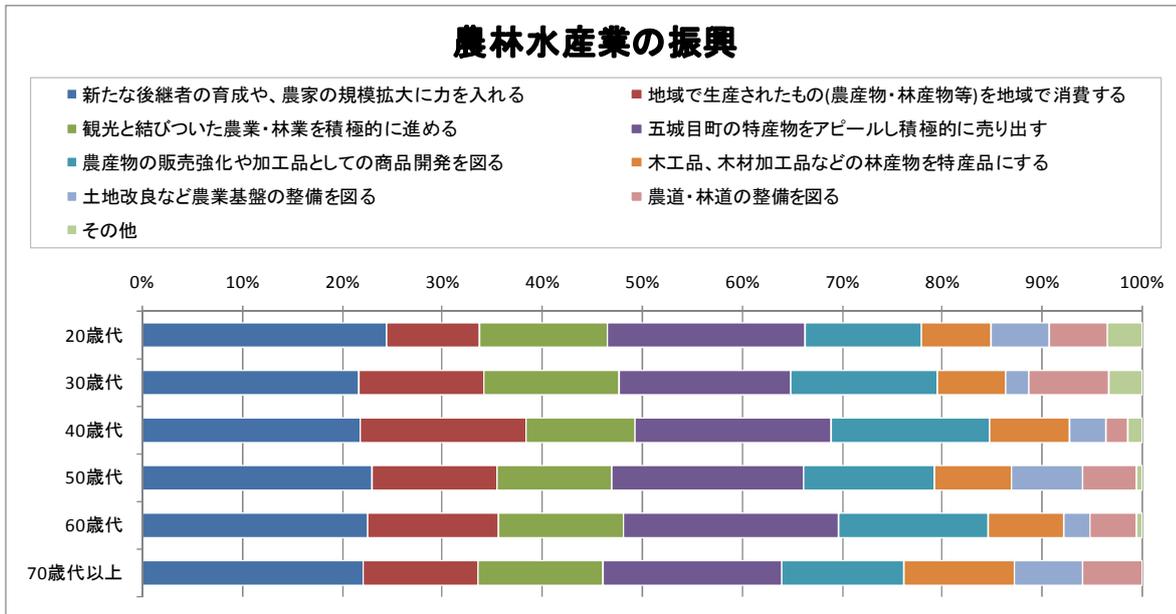


<産業振興(農林水産業)>

◆後継者の育成や農家の規模拡大が必要

どの年代も「後継者の育成や農業の規模拡大」、「特産物のアピール」と続く。

「後継者の育成や農業の規模拡大」は各年代で20%を超えており、農業の振興に最も重要とされている。「特産物のアピール」も20%前後で続いている。

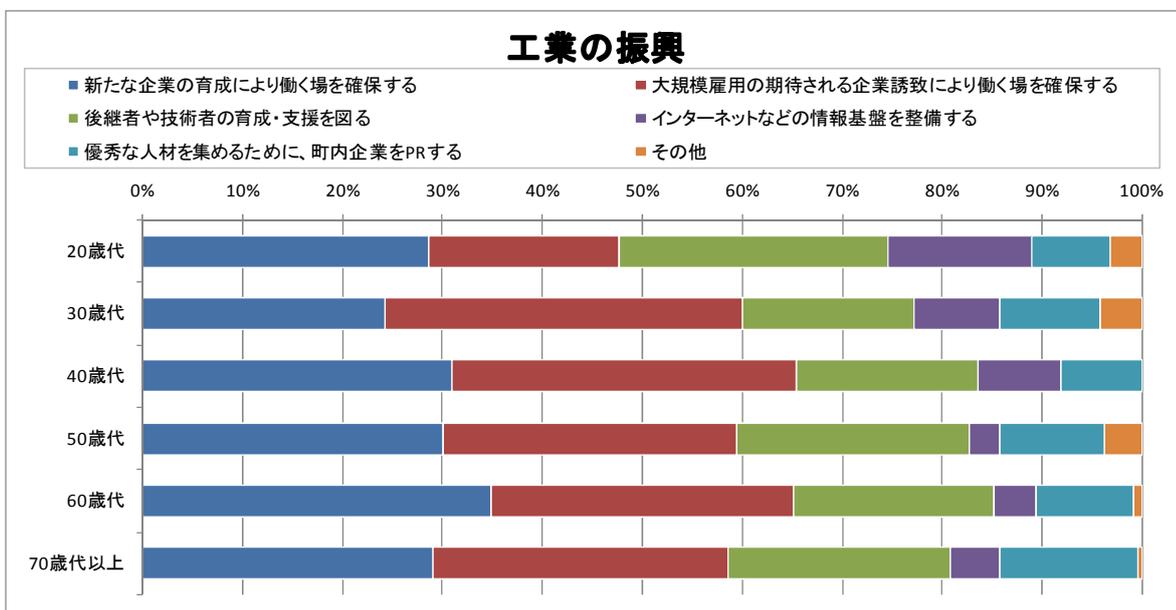


<産業振興(工業)>

◆働く場が必要

- ・20歳代「企業の育成による働く場の確保」(27.7%)、「後継者や技術者の育成・支援」(26.2%)
- ・30歳代「企業誘致により働く場を確保する」(33.3%)、「企業の育成による働く場の確保」(22.7%)
- ・40歳代「企業誘致により働く場を確保する」(34.5%)、「企業の育成による働く場の確保」(30.9%)
- ・50歳代「企業の育成による働く場の確保」(29.6%)、「企業誘致により働く場を確保する」(28.9%)
- ・60歳代「企業の育成による働く場の確保」(34.0%)、「企業誘致により働く場を確保する」(29.5%)
- ・70歳代以上「企業誘致により働く場を確保する」(27.7%)「企業の育成による働く場の確保」(27.3%)

企業誘致、企業の育成の両方があがったが、以上の結果から、まず働く場が求められていることが分かる。

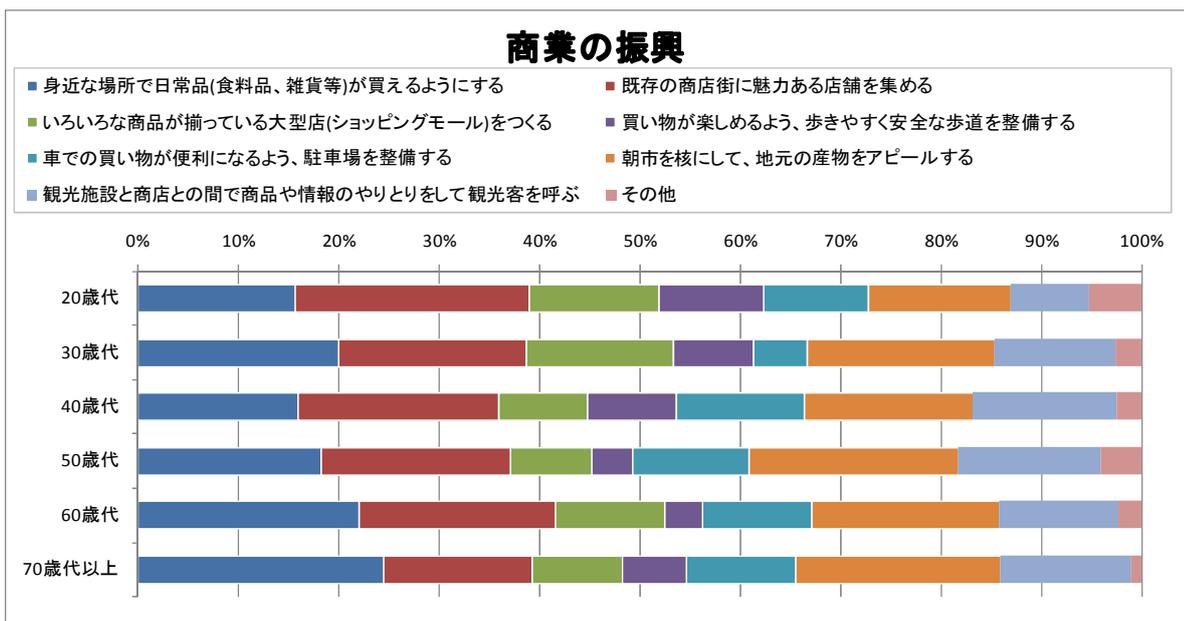


<産業振興(商業)>

◆働く場が必要

- ・ 20 歳代「既存の商店街に魅力ある焦点を集める」(22.5%)、「身近な場所で日用品が買えるようにする」(15.0%)
- ・ 30 歳代「身近な場所で日用品が買えるようにする」(19.0%)、「既存の商店街に魅力ある焦点を集める」(17.7%)、「朝市を核にして、地元の産物をアピールする」(17.7%)
- ・ 40 歳代「既存の商店街に魅力ある焦点を集める」(19.7%)、「朝市を核にして、地元の産物をアピールする」(16.5%)
- ・ 50 歳代「朝市を核にして、地元の産物をアピールする」(20.7%)、「既存の商店街に魅力ある焦点を集める」(18.7%)
- ・ 60 歳代「身近な場所で日用品が買えるようにする」(21.6%)、「既存の商店街に魅力ある焦点を集める」(19.0%)
- ・ 70 歳代以上「身近な場所で日用品が買えるようにする」(23.5%)、「朝市を核にして、地元の産物をアピールする」(19.7%)

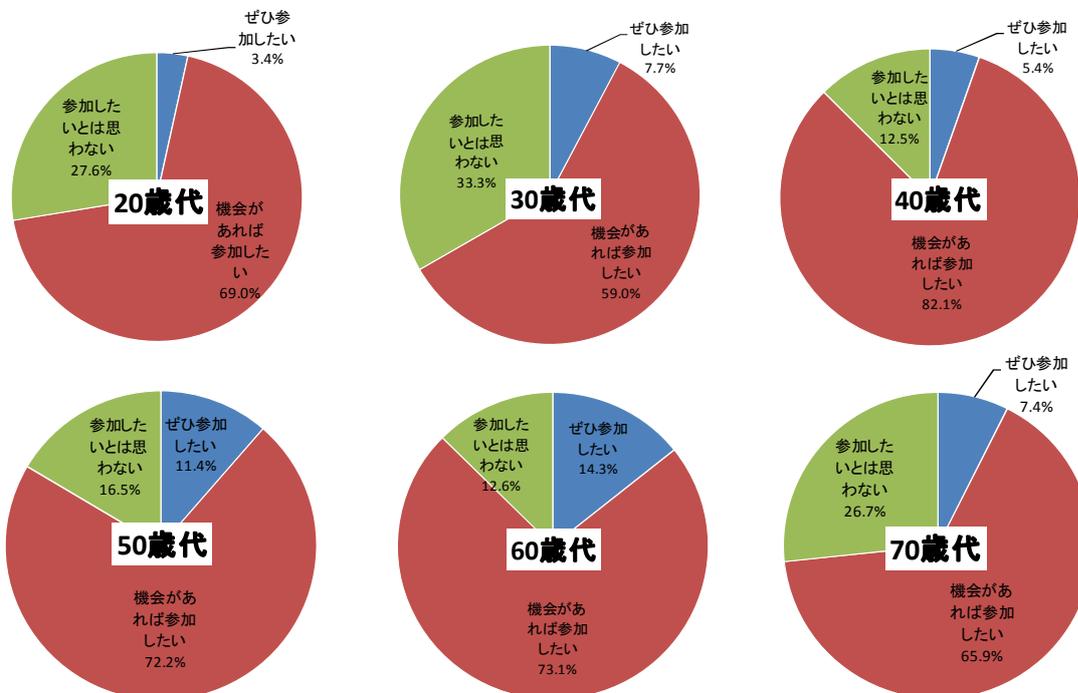
以上の結果から、既存の商店街の活用、身近な場所での日用品の購入、地元の産物のアピールが求められていることが分かる。



⑦まちづくりに対する参加意向

◆機会があれば参加したいと思っている人が各年代 59%以上

各年代とも「機会があれば参加したい」との意見が最も多く、最も低い30歳代でも59.0%となっている。

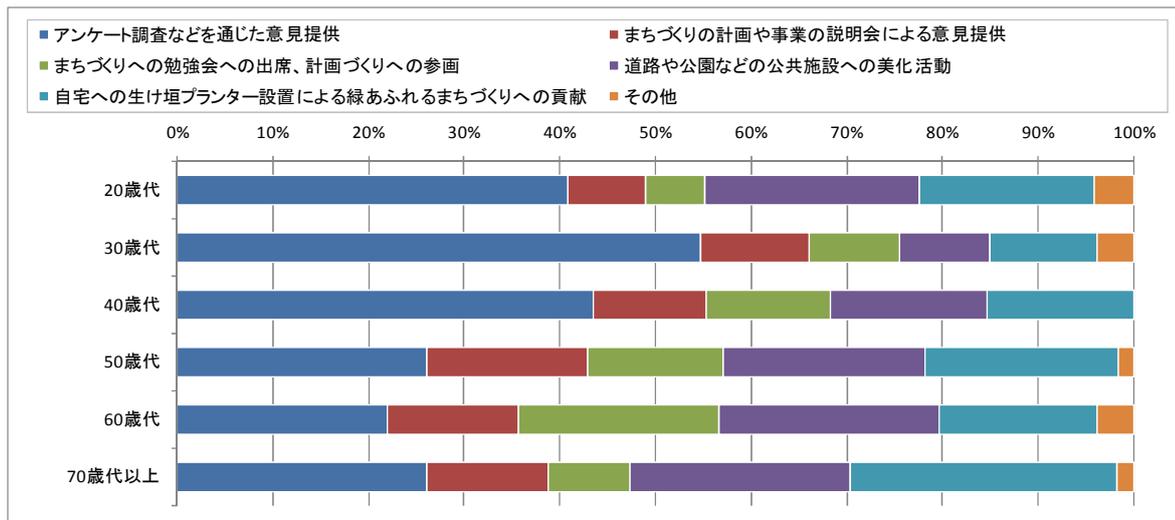


⑧まちづくりの行政運営への参加方法

◆20～50歳代は、アンケート調査などを通じた意見提供が最も多い

20～50歳代は「アンケート調査などを通じた意見提供」が最も多く、30歳代では約55%を占める。

60歳代は「道路や公園など、公共施設への美化」(23.1%)、70歳代以上は「自宅への生垣プランター設置による緑あふれるまちづくりへの貢献」(27.9%)との意見が多かった。



⑨居住地区のまちづくりルールの必要性

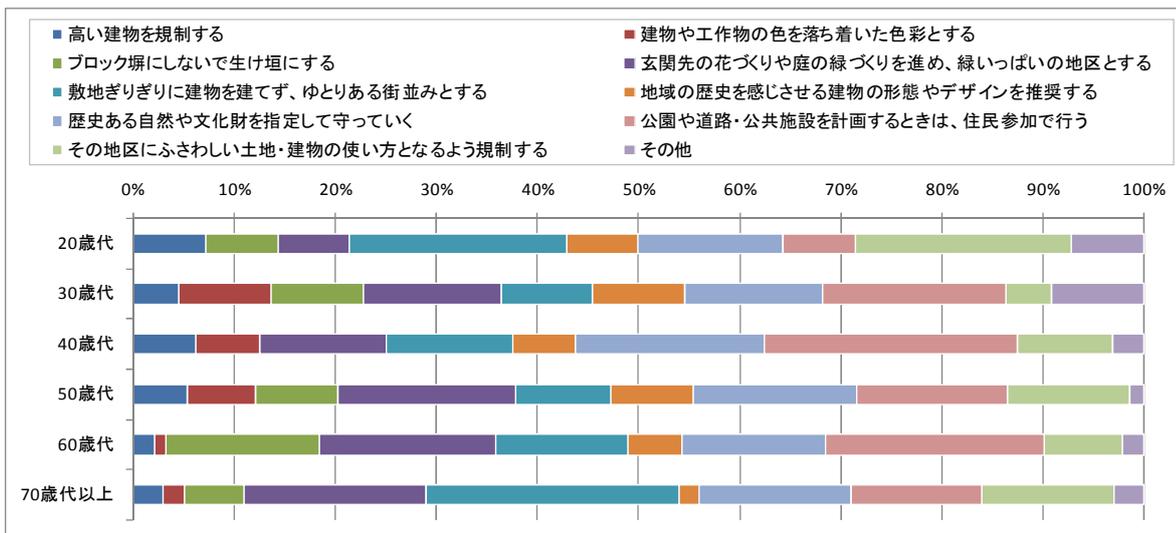
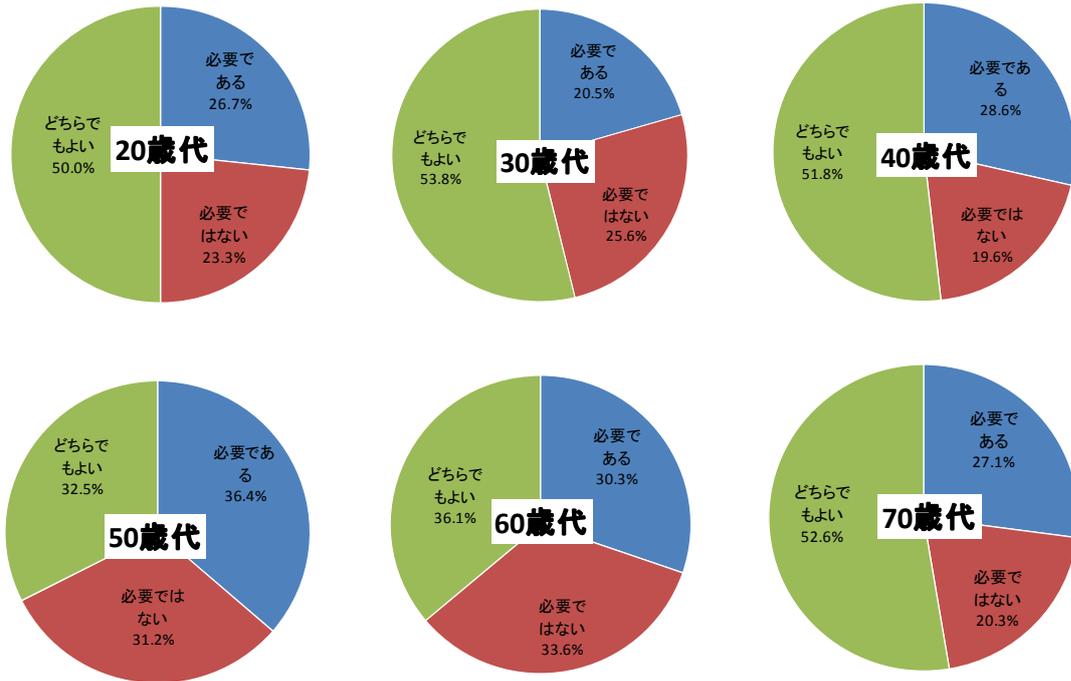
◆20、40、50、70 歳代で「必要である」と答えた人が多い

20、40、50、70 歳代では、「必要である」と答えた人が「必要ではない」と答えた人を上回っている。

逆に、30、60 歳代では「必要ではない」と答えた人の方が多い。

しかし、一番多い答えは「どちらでもよい」で、特に 20、30、40、70 歳代では 50% を超えている。

内容としては 30、40、60 歳代の 3 つの世代で、「公園・道路・公共施設を計画するときは住民参加で行う」が票数を集めている。



(5) 自由記述

次ページ以降に自由記述を記載する。

<自由記述>
若い人が集まる、仕事ができる町
働く場所がないかぎり人口減少につながるので働く場所を確保してほしい 冬の雪すてのこと、老人で大変です。あき地があったらそこへ少しでも道路の雪をすてて下さればとてもたすかります。家の前にどっかりとおかれると大変こまります。とくに道路の中だけ家の土地がある人なので(町で顔ききの人)はちゃんと雪をすててもらっていることも毎年です。役場の方達はもう少しちゃんと町内を見て歩いて下さい。ぎょう者にだけまかせないで私達老人であっても税金は今までちゃんとおさめて来ておりますのでもう少し住みやすくしてください。
1.あいさつ。2.小さなことでオープンな行政を行うこと。
全国のみなさんに「五城目町ってとても素敵な町」と言うことを積極的にアピールし活気ある町づくりをめざして下さい。今の五城目町は活気がなく淋しい町です。 くまやかモシカが里において来るのは、山に食べ物が無いという事だと思ふ。だから、杉ばかり植林しないで、雑木林も必要だと思ふ。杉花粉に悩まされる人も、いくらか減るようになると思ふ。だいたい同じ種類の期ばかり植林するのは、自然ではないと感じる。
私達のきたいの出来る町にしてほしい。
町を若者であふれるような何かを考えてほしい。 五城目町に住んで10年になります。驚いたことは、ゴミ袋が小さいこと、粗大ゴミや古紙などバカ大きいというか、手間のかかるやり方で収集するところです。実家を出て10年ですが、10年前の実家のある町(琴丘)はもっと効率の良いやり方をしています。ゴミ袋も大中小の3種ありました。もっと便利よくしてください。それと、有線放送も、無線放送も無いのに驚きました。緊急の時、災害の時、この町はどうするのでしょうか。 ・町のさいむがきになる ・どうして五城目町がもつ他の市町村や東北の町全国に向けてインターネットなどを利用して町の名の由来とを詳しく説明してほしい たまに町外、県外に働くに行くど五城目は城が5つもあったと言われる争い事があったと思われる。
地域医療の中心である湖東総合病院が存亡の危機にある。町は情報を町民に正確に伝えて、町民、議会と三者一体での運動が必要。これこそが「協働の町づくり」思う。
町の人口の割に議員の数が多すぎる 市日以外の、上町、下町等のメインロードに、人氣がほとんどない。(ゴースタウン化) いろいろなイベントを最低でも月1回は(冬期間も)実施できる様、検討してほしい。五城目町に雇用の場を作る。
各自が自分の家の周りをきれいに生活する。道路にゴミを捨てないそれだけでも町の中がさわやかになると思っています。おつかれ様です。 ・箱物だけの建築は少ななくて欲しい。・其の場しのぎの行政(農家レストラン)(市日会館)必要不可欠をもつ見極めた事をして欲しい。無駄が多すぎると思うし一般町民が全然参加してない意見も聞かないで進めてる事がすごく悪いと思ふ。全町運動会等も、小中学生が参加出来る様、スポ少等のあり方も考えて、もっと楽しく行われ様にして欲しい。お願いします。 町民どうしが行き合えば、知らない人でもあいさつを交わす、すばらしい町だと思います。自然をそのまま残し、1人1人が花を植えるなどして、きれいな町づくりをすれば人も集まってきました。安全・安心な町になると思っています。レジャー施設など、若者が集まる施設がないのは残念ですが、若者が楽しめる企画などをどんどん立てていただきたいと思っています。頑張ってください。
内川地区の道路をもっと広くしてもらいたい 内川湯ノ又字日ノ沢35-1 沢田石さち子
町には他県にほこれる良いものがあるのに小規模でPRできない 行政には熱心さがまったくありません 残念です。
湖東病院を一日も早くたてなおし、病気になるでも安心できる町をのぞんでみます 医療施設の充実が必要だと思ふ。自分の住まいから車で20分くらいの距離にある総合病院は、医師不足で患者の多くは、まともに処置も受けられないでいる。最近、近所に住むお年寄から聞いた話ですが、「手術など大病をわずらった時などは、わざわざ市内の方まで行かなければならない。一日の交通費も、のり継ぎがつかないのでタクシーで往復し、数万円かかる」との事。又、お年寄だけでなく、出産や育事でも地域医療の衰退を感じる。出産や産後の通院も市内まで行かなければならない。これも若者が地元からはなれる要因の一つであると思ふ。
若者が、働ける場所をつくってほしい。おとしよりも安心して暮らせるようにしてほしい。
若い人達の仕事の間がある事と結婚は、すごくつながりがあると思うので、まずは、安心して仕事の出来る社会(企業誘致)などを確保してほしいと思っています。 本町において高齢化はさげられない。高齢者が日々笑顔でいられる町をめざせば、取り組むべきことが見えてくると思う。若者が定住できるよう、安定した雇用の場の確保。町にいたくても雇用がなく、県外、町外へ流出してしまう。「活気」よりも「安心・安全」を。食・住・医の安定を望みます。 ・朝市へ提言 前からですが、朝市の商品に値札があまり見られませんが。もっと値段を明らかにしてほしいと思ふ。・工場、商店、皆ダメになっていましてどうしようもない。これからの世代の人に本当ににかかす機会を造ってほしい。・若者の結婚の問題など真剣に取り組んでほしい。
新築、増改築の際に地元林業の木材を提供する。購入費用の助成、町内の企業をアピールして地産地消を促す。町民の消費を町外へ流出するのを防ぐ独自の何かを考えてほしいと思っています。
年齢に関係なく、楽しみながら買い物等できるにぎやかな商店街になってほしい。
遊び場所、買物の場所も無いので、大きな買い物をするときは遠方迄出かけなければいけないので、ショッピングモール等、一日楽しく過ごせる様になればと思います。孫が休日の時等、一日過ごすのが、とても長い一日になっているので
若人を流出させないで増やす考え(対策)をしないと老老だけになってしまう。企業を、農業を魅力あるものにするための努力をしないと。交通手段、道路、あらゆる面から対策をして欲しい。何でも町部に集めないで各地区に老人の施設らしきものを作って、子供と一緒に保育、勉強をさせてはどうですか？
安心して働ける職場もなければ、娯楽になることも何もない。高齢者ばかりで町に活気が無い。若者が離れていくのはあたり前だと思います。魅力が全く無い。資金があるのであれば転出したいと思っています。秋田市からお客が来て一度来たら二度三度は来ません。いろいろ公共施設はありますが、もう一度行くとは思いません。せめて町の外観だけでもきれいになりませんか。他の市町村の人から五城目町に住んでいると言ったら、馬鹿にされたこともしばしばあります。一度来たらまた来たい町にして欲しいと思っています。
住み良い町になれば良いと思っています。
私は五城目町にお願いしたい事は、若い人達が働く場所がないので若い人達はこまっておるとお思います。
病院が少なすぎる。若者が集まる町づくり ・図書館を作っていたきたい。「室」ではなく、例えば「リバーサイド」に設置し、だれでも利用できるようにする。・遺跡や文化財をもつ充実させ、PRしたらどうか？ ・大雨になると田んぼが冠水し、住宅が冠水の危機にさらされます。国道七号線と下樋口間の排水をしてほしいと思っています。 川と山のある山間部まだ道路整備ができていない。S形コースではなく、年々お年寄りが多くなり、1分が遅い時が静かな地域に不安が走ります。お年寄りばかりが残る、でも山合から太陽が顔を出し、光と友に声をかけ合い楽しく一日を暮す、これも町の先頭に立つ方の笑顔がみんなの心の上げまじになり、がんばって生きるのぞみと力をあたえて来たいと思っています。どうか、山と川のある地域にも道路と年寄りが安心して暮らせる準落のお願い致します。
湖東病院を無くさないで下さい。 森山(希望の鐘)からの展望がすばらしいです。道路の整備、又、歩くための道路が必要です。将来はケーブルカー的なもので行けるようにしていただきたい。・朝市について 価格が高すぎます。

<p>雀館公園の整備 桜の老化、テグス病などあまりにひどい。町外の人も整備されてないとのこと。広域体育館に来た人がちょっと見てみようと思ってもがっかりするだけと思う。</p> <p>・一度、清流の森へ行きましたが、交通(道路)が悪い。タウン情報に載せたり、宣伝しているなら、来てくれる人達が不便と思わないような道路は必要だと思う。五城目の人でも悪いと思うという事は、はじめてくる人はもっと悪いと思うはず。・朝市を売り込んでいると思うが、店が少なすぎる。行ってもガラガラでがっかり。・市内に比べて、自然にあふれた町なので、失わないようにしてほしい。・五城目町役場付近にある、五城目町の(モニュメント?図あり)あんまり意味のないような・・・回っているのも無駄。</p>
<p>ゴミ回収は祭日でもやって下さい(正月は休んでも良いと思いますが。)そうしてもらわないとゴミを家に置いてとくさって困ります。※五城目だけでよ～祭日ゴミ回収しないのは。</p> <p>文化財の案内かんばん等の設置又は道路案内板等、他町村からの観光客などに道順がわかるようにしてほしい。観光に力を入れるなら、今のよう中途半端な看板はかえってみずかしい。</p>
<p>何よりも若い人達の働ける場所を作って欲しい。それによって老人の一人暮らしや孤独死など無くなると思います。</p>
<p>特養老人施設への入所申し込みしているもの見直しもたまたま福祉サービス等総合病院と合せ心配な地域である。</p> <p>独り暮らしの人が年々多くなり買い物するにも近くに店等が少なくなって来て、大変な時代です。町の人皆で協力し合って一緒に生活して行ける、グループホームのような施設がもう少し多くなるとよいと思います。古くなって人の住んでいない民家の利用方法を皆で考えて行く事出来たら良いのと思います。</p> <p>・町民の無関心が気になります。どうしても町民ひとりひとりが何事にも感心、参加が得られるかが問題だと思います。・何か計画立案の際は同じようなメンバーの意見だけではなく、はば広い年代、特に若い方々の意見、考えを聞いてほしいと思います。</p> <p>ごみの収集処理でまっています 可燃ごみ不燃ごみとあり、その通りやっているつもりですがびん類ははがす(ペーパー)とか上のふたを取るとかその他いろいろで私のような年よりはついていけなくなり 息子夫婦が来れば秋田の方は持て行くとか その他役場にも電話をかけたたりしていますが・・・考えると書けなくなりました ごみは息子来れば持て行きませんか これが良いのかな?</p>
<p>近所付き合いなどで笑いが足りなくなっている気がします。楽しいコミュニケーションをとれるようにして暮らしていきたいものです。</p>
<p>ゴミの不法投棄や、タバコのポイ捨て等、なくしてほしい。</p>
<p>五城目町が活気がなくなって淋しいです。私も大型店(ジャスコ、アマノ)などで買い物をついついしています。私達も本の商店がいに行けば良いとは思っています。</p>
<p>今のところは車の運転もできるので、それほど不便は感じておりませんが、80代になったりしたら病院へ行くにも大変なので、医療の充実を計ってもらいたい。</p> <p>1.老人クラブに対して65才～70才ぐらいの人達が老人クラブに対して共力性がないのが残念に思う。良い職業についていた人、年金の多い人など敬差のある人にかぎって共力性に欠けているのが残念。2.水洗トイレについて費用がかかりすぎる年金生活している者にとっては多きい。</p> <p>働く場所がないので若い人達は出ていきます。過疎の町になりつつあり、どうにかしたいものだと考えております。いろんなボランティアに参加していますが、町が元気になる事を願っております。</p> <p>五城目町の目玉となるもの(食品、工芸品、行事、観光施設等)を明確にし、それを掘り下げ、PRし、活性化を図っていくことが必要。①例えば朝市;後継者の確保、新規出店、フリーマーケットの常設化、B級グルメの開発するなどして特徴を明確にする。②野鳥の森;町も主体的に活性化に取り組み、野鳥が多く集まる樹木の植栽などを行うこと、野鳥保護等の愛鳥と親鳥の取り組みを強化すること。また、休耕日を利用してシギヤチドリ等の休息地作りを行い、野鳥の森との連携を図る。</p> <p>湖東病院は、年寄りや子供にとって特に必要な病院、妊婦さんも困っていると思います。リハビリも重要視した総合病院特別看護施設になかなか入所出来ない患者さんの継ぎにと、幅広い用途に利用出来ないものでしょうか。現実みのない話でしょうか。</p>
<p>私が常々思っている事は、年に1回の8月15日のきやっこ祭りの時の花火大会の資金を町民からの寄付金を頂いたら如何な物かと思って居ます。花火大好きな私です。</p> <p>私は五城目町に住んでから50年近くになります。当時は五城目町と言えば500年の朝市も盛んでしたが、今は人口も減少と共に高齢者が多く医師不足など不安が募るばかりです。安心して楽しく過ごせる町になってくれることを祈ります。</p> <p>私には車がありません。自転車です。道路が悪い。今時こんな段差が多いのには平行しています。お偉い方は、車で走っているからぜんぜんわかってません。互助目町は死んでる。毎日昔から生活して居る方には気がつかないでしょうけどよそから来るとびっくりしました。それは私だけで無いようです。「いらっしやいませ」も言えない商売人は、今時だめです。五城目町民よ、「メヲサマセ」乱筆乱文にてゴメン</p> <p>道路がせまく車がすれちがうのがやっとな大変。子どもが安全に遊べる公園やレジャー場所などを作って欲しい。若者が県外や市内に出たりしないような働き場所をかくほしたりして、少しでも町に居てもらうようにしてほしい。とにかく、みんなが住みやすく。</p>
<p>・老後でも安心して暮らせるようにしてほしい。・子ども手当などを充実させて少子化対策を強化してほしい。</p>
<p>大川地区の住民とお願いしたい事は湖東病院を此のまゝ続けてほしいです</p>
<p>町の中にスーパーがほしいと思います</p>
<p>大川地区にはお年寄りがあつまる場所がありません。地区内の空屋を利用しフロなどのある所があればいいと思います。きがるに出入所がいいですね。大川地区はいつもとり残された感じがします。町(五城目)との差があるように思います。</p> <p>私はこの町に一生をささげる気持ちで来町して50年も成り、子供が今、しぎて居るので、家には帰ってくるのかと心配して居る80代の人間です。今なれば、何人でも子供を産んで一生この町に住んで居たが?このアンケートで深くんで居るところです。今からどうにもならない、一生終わる処で何んとも言いません。先ず自分達は、20才国の為にと一言言葉はわしれられませんでした。自分の子供は、その気持は先ず無いと言っても良いとは自分で思っています。ヨケイナコトを書いて申訳有りませんでした。</p> <p>なつかしい田舎の風景をなくさないで欲しいです。ただ、ごらくせつがなく若い人が住むには少しさびしいのでは、と思います。お店がなく秋田市内まで行かないといけなくて大変。あってもとうさんするといつもわかってますが・・・いつもあぶなくて大変なので書くんですが、お年寄りが普通に道路をよこぎるのもどうかと思います。</p>
<p>高齢なので、何にでも参加はできませんが良い町になって欲しいと思います。</p> <p>他の市町村に通勤するようになり、五城目町から以前より離れることが多くなりましたが、五城目町ののどかさや故郷の住み易さを再確認しております。今後も発展のかたわら、昔からの自然あふれる町の豊かさを守っていただきたいと思います。</p>
<p>道路の街灯が少なすぎて暗くて怖い感じがする。高齢者が多くなってきているので特養施設をもう少し大きくしてほしい。</p>
<p>公共の建物・道路の新設・新築はいらない。開発をやめ、古き時代に帰るべき。・子供、老人が住み易い古くなって欲しい。</p>
<p>ナン</p> <p>五城目町はいい所ですよ。今は若者は少く老人化が進み、県内でも上位に入っていると。頭が痛い思います。福祉は今でも十分すぎると思ひ、個性上はいいと思います。たくさんです!!歴史、文化、観光など年々開発が進んでいます。又朝市とどんん時代に合わせて進んでいます。又、高性寺で年2.3回ライブも良いと思いますね。とにかく若い人達が職場があつて楽しく、老、若い人達が「差別」なく暮らせたらと思います。</p>
<p>幾ら希望があつても町や地域の人口減少では発展が遠いと思います。</p> <p>私の住んでいる所は、回りを山で囲まれ、川があり自然豊かな所です。この4月からバスがなくなりました。この様な限界集落に住んでいます。私はまだ車で出かけられますが、一人暮らしのお年寄りなどはとても不便です。どの様にすれば便利で住み良い所になるのか?転居して便利な所に出たいのか?自然豊かでも不便な所です。</p>
<p>活気のある町。福祉、医療の充実</p>
<p>道路が狭い。雪を捨てるところがない。</p>

もう少し職員の仕事にがんばって町民を考へて下さい。
五城目町本庁は商人の町として栄えた関係で上町下町に立派な土蔵が数多くある。今全国的土蔵の文化が見直されているので当町に於いても所有者の理解を得て一般者に解放出来る様努力が必要。
・誘致企業に働く場所を確保 ・若い人が住み着くように町所有の土地を安く提供して家を建てることのできるように。五城目は土地が高く若い人には住みにくい。人がほかに出ていかないうような対策 若い人を大切に！！
現在はまだ夫婦2人ともに車の運転が可能で買物でも何でも不自由は感じないが“とし”を重ねて可能が不可能になったらどうなるのだろうかと思います。
子供の育てやすさ、年寄りの住みやすさが求められていると思います。また、豊かな自然は町の大きな財産であり、農業や林業という自然と共存する産業を大切にすることが町のイメージアップにつながるのではと思います。
朝市という立派な舞名があるにもかかわらず、何十年も前の売人、買人のたくさんいる頃と何にも変えずマンネリ化した形態になって店を出す側は高齢化し、求める側は人口減少と朝市の主のようなわけのわからない人がいて粗悪なものを売り苦情が絶えない状態。しかも少ない会員が二分化していて希望も持てない状態が現状です。野菜に土が付いていても良いから昔の様な客気ある朝市にしてほしいです。
各地区を何分化して、全地区だとたいへんですので代表(役員)を決めていただいて役場の方の代表者(係)と年に何回か集まり、じっくり話し合いをしますまず最初に簡単なものから活動を初めて行く様にする。集まる日は休みの日に行く(日曜日、祭日)※(仕事が終わってからだとたいへんです)
町中心部だけに目を向けるのではなく、町全体に目を向けて町づくりをしてもらいたい。例えば景観、道路交通(標識の欠損他)の利便性、車を運転しない人、お年寄りの為の町役場への手続き等を近く出来るように是非してもらいたい。
としよりを大事にしてください。障害者を“母親を” 仲間を“ 湖東病院を”。五城目署をもっとましにするべき。町議員を”。町長さんもう少しがんばるべき。伊藤…もう少しがんばりましょう。10年後社長をへて町長になる人物をさがします。全国No.1の町づくり。
高れい者が安心して暮らせる地域作り(買物、介護施設の充実をもっと作ってもらいたい 他の町村より五城目町は少ないので不満である) 中心部ばかりでなく各地区への生活その他の面で目を向けてもらいたい
除雪対策: 歩道が悪いのもっと弱者をいたわるべき。 1) 地域医療の再構築→誰もが安心して暮らせる町(高齢者・健康弱者・健常者)⇒住んでいる地域によって寿命の長短があつてはならない。 2) 雇用の創出→地元で根ざせる町⇒若い世代が住める子育ての世代が暮らせる活気のあるまち⇒働く場所があるという事はそこで生きて行けるということです。
働ける場がほしい。
森山は大森山の夜景よりキレイだと市内の人が見ると言うので、もう少し森山を売りにしたいと思う。道を整備したりして、温泉と一緒にPRしたらいいと思った。せっかく自然があるので、滝とか景観がきれいなスポットに行く道に、案内の看板をもっと出せばいいと思う。「五城目〜あるよね」と言われても、場所がわからず訪れてもらえない所が多々ある。馬場目川川下り大会があるので、川下り体験など(あるかもしれないけど)あればいいのかなと思った。
五城目町の歴史ある? 家々(各町内の)マップを作って、その町内の見所とか、家人が許せば名物な品物とか、観光客にアピールする。個人で、宝物もってる人多いと思うので五城館にでもかりて展示したり、あるものを掘り起こしてみがきかけたらどうか? でなければ、骨とう品を家々からあつめてせりやってみてはどうか。
高令化が進むに当り医療の充実を再認識されて、さがけて地元の熱意を伝え結果を待たずに先んじて行動されるようお願いしたい。
朝市を行っている時の賑やかさ・人と人の距離の近さが、とてもあたたかく感じています。今後も五城目町の良さを残して行けるように出来る限り協力したいと思っています。
木の幹、枝などの処理方法の確立
五城目町はほかにほこれる自然がたくさんある。人口減少、地元事業者の減少する中、伝統ある朝市を核とし、早期観光ルートの整備と構築により他地域からの誘客を図り、地元商業、工業、地域活性化に向けて取り組んでほしい。
町議会議員を4〜6名減らしたらいかがでしょうか。町の人口に対して多いのではないのでしょうか。
若者が仕事出来る様に働く場を与えてほしい。
五城目朝市のトイレはかなり利用され大変に喜ばれているようです。まだ休憩所は未完成であると思いましたが、今のところは大変に不人気であるようです。これこそ無駄な建物とします。できれば建物の中に小さくても地域の生活のため身近に食料品や日用品、雑貨等買えるお店ができれば大変ありがたい。朝市休憩所の完成楽しみに待っています。
御苦労様です。70才を迎えた老女です。夜間診療できる病院がなく毎日が不安です。町の将来像どころではありません。命あつての明日ではないでしょうか。医療を充実させ健康あつてこそ町が明るくなるのではないのでしょうか。子供達の声が聞こえぬ町は淋しいね。お体に気をつけてがんばって下さいませ。
テレビやラジオ等で五城目町でのイベント情報を聞くことが増えたと思う(高性寺でのジャズライブ等)のは良いことだと思った。まだまだ五城目町には良い風景や建物など、たくさん魅力的な所があると思うので、そこを引き出して新たな形で町づくりができたらいかと感じました。今までの考え方や決まりごとなどあると思いますが、そこも変えていかないと前に進まないと思います。他の市町村のマネをしてもその町にはあつたやり方もみませんが、自分の町に合っているのかも考えて取り組んでいかなければいけないと思います。
・湖東病院の改装を早急に望む ・医師の確保により総合病院として充実させる事
若者が定住できる、働く場を作ること
朝市、朝市と言わず、他農家も頑張れるような特産品を見つけてほしい。やっぱり、後継者がが必要です。交通の便も悪ければ病院問題もあり、年寄りに住みにくくなってきたようです。
町に住民、子供の生活、定着できる農業が必要
・町の中を歩いても商店も少ないし活気もない、不安です。 ・バスもほとんど運行されてないし買物なども不便だと思う。 ・若い人も働く場所も少ないし、この町内に住むと思つてもできないと思います。 ・病院もこの先どうなるか検査などする時は秋田市に通っています。 ・このままだと年寄りだけの住む町に成ります。税も入ってこなくなると存続できなくなるのでは、心配です。 ・前にも同じようなアンケートがあつたと思います。もっと早く考えてくれれば人口も今みたいに少なくならないと思います。魅力ある町を早急に考えてほしい。
またきた。このようなアンケートは今まで何度かやって何度も計画を立てたが、町はますますさびれていきます。こんな小さな町に町議が20人もいて役場に200人も職員がいるのにこんなこともアンケートをとらないとわからないとは情けないと思います。特に問7,8,9の各設問は町長や議員が選挙のとき約束して当選しています。でも町はさびれるばかりです。そしてまたアンケートです。
例として行政と町民が協力した町づくり ・285号のけやき通りの木と木の間の所に花を植える一県職員、議員さん、町民が土、日に自主的に実施し、数ヶ月間継続的に育成管理し、一体となって町の活性化を図ると同時に行政員と町民の結びつきを深める。
私は年寄ですから、若い人達を期待している
年1回のクリーンナップでのゴミ拾い活動から 上流(馬場目地区)から流れ来る買物袋に入れた残飯類や、保証書の付いた電気製品等の不法投棄が多すぎる。行政からもっとペナルティ化とか厳重な指導を期待する。"山・川の美しい町"を。
町の人口がどんどん(特に若者)少なくなり本当に淋しい限りです。特に老人ばかり多く不安です。今我家では息子夫婦、孫二人と幸せに暮らして居りますが、いづれ孫達も町を離れる事でしょう。今からさびしい気持ちでいっぱいです。でも若い人達の職場がないから仕方がないと思う反面、せめて一人だけでも家に残って欲しいと切に思っています。ぜひ町に若い人達の職場を。期待して居ります。
企業誘致が一番だと思います。今の五城目町は若い人達の働く土場が無いと思います。可哀想だと思います。それによって独り暮らし夫婦だけの家族がらえていると思います。私の近所でも赤ちゃんの姿を見る事が有りません。若い人達がいないのです。病院も消える様な事になれば不安で一杯です。町会議員の皆さんどうか町民の不安を少しでも軽くしてください。長くも悪くも貴方達にしたいです。がんばって下さい。勝気のある五城目町、ほこれる五城目町にしてください！
・働く会社(企業誘致)必要。※これが一番、少しらしい「リスク」をとらぬ企業も視野に入れるべき。きれいな会社を待っていても始まらない。 ・他市町村との合併もそろそろ必要だと思つています。
すべての行事をなされる時、町内ごとでは人がすくなつたので町全体として考へて下さい。子供達の元気な声ははげみになります。朝はおはようございます、帰りはさようならありがとうございました。みらいの子供たちへ

<p>・地区の人口が減少、高齢化するなか、早目に町内会等の運営を変更も含め議論した方がいいと思います。一将来への見直しは不可避です。・アンケートの主旨がよく理解できないままに選択しましたが、役に立つのでしょうか？調査機関へのアンケートの集計を依頼する予算で町民の声をじかに聞く機会をもうけた方がもっと率直な意見を集めることができるのではと考えさせられます。</p>
<p>・安心して暮らせる町づくりと福祉の向上に努めてほしい ・町の公共施設の場所をもう少し草刈りや田んぼに影響のないよう見回りにしてほしい。(妨害虫対策) ・冬の除雪対策をもう少しきれいにお願いします。(特に轍)</p>
<p>湖東病院を存続させて欲しい。</p> <p>今、高齢者の交通事故防止、酒酔運転など新聞で問題になってる今日このごろです。その中、五城目地区交通安全協会(潟上市、井川町、五城目町、八郎潟町、大潟村)の中で、五城目町交通安全協会(五城目町、富津内、内川、馬場目、馬川、大川、森山)の7支部ある中で、内川、馬場目、森山の3支部だけの加入です。残り4支部の加入に協力して下さい。いろいろ提案あったらよろしく願います。私も交通安全役員として頑張るつもりです。よろしく 森山、千田喜一</p>
<p>町づくりをするためには、朝市にくるツアーだけでなく、車でくる人のために建物でなく大きな駐車場、車をとめたら朝市が見える場所、今の駐車場は朝市が見えない。あつてもとめる場所がすくない。</p> <p>・各団体は一生懸命各方面(イベント、観光、農産物など)頑張ってる居られます。それは大変評価できます。私たちは、参加意識を持って協力すべきと自己反省しております。・町の中心である商店街に関しては、意識が旧態依然のままのような気がします。それが一つの障害になっているように感じられます。 道の駅ですが町がアドバイスできるかどうか別にして、商品の吟味をするといふ。値段、品質がバラバラとの声があるので一見したらどうでしょうか。</p>
<p>五城目町は有名な朝市があるのでさらう少し朝市に出る人も増やし見学に来る人も買い物に来る人も増やしてほしい。 湖東病院がいつでも救急を受け入れる様な病院に戻ってほしいと思います。</p>
<p>水道水がまずい。空き屋をどうにかしてほしい。</p>
<p>若い人は昔から秋田市に目がいっています。仕事も遊びも。それにプラスして、秋田氏に近い所に家を求めていっています。たしかに、いろいろな事をやっていますが、若い人にはひびいてないと思います。もっと若い人向けの事に力を入れても良いのではないのでしょうか。</p> <p>朝市は、観光の目玉の一つとなっていますが、他の朝市等と同様に「安い」「新鮮」をもっと前に押し出しても良い。又、下町・上町の商店街の夜(夕方)6:00すぎの光景はあまりにもさみしすぎる。 湖東総合病院の今後の運営については湖東3町の町民・利用者の声を十分に反映させたものにしてもらいたい。 公共交通の利便性の悪さも目に余るものがある。今後ますます高齢化が進んでいくことを考えれば様々な手段を考えるべきだと思います。</p> <p>川の流れのことで。馬場橋のすぐ下が木が大きくなり広い川がほそく流れて居ります。あれに大雨が降ると流れが出来なくなりませんか。どうか1日も早くきれいに水の流れをよくするように願って居ります。町の人はあの川のはやしを見ると川でないような気がすます。大雨が降ると大変だなーと思って心配でゆっくりと休む事はできません。よろしくお願致します。</p>
<p>個人的にはどうする事も出来ない湖東病院の救急病院のたてなおしを他町村と協力しながら町に期待します。(不安です)</p>
<p>・朝市に力を入れ過ぎている様な気がする。ちょっと高い!! 小さな市場があると良い。・商店街が夜早過ぎるので何かいいアイデアないかな? 朝市の日だけでも朝市駐車場に屋台風にして食べるものがあれば良い。いつもあまり車がありませんので何かに利用しても良いじゃないか。・馬場目川を利用して公園があると良い。</p>
<p>若い人達の定着する町にして下さい。</p>
<p>五城目町をアピールする、五城目町全体が盛り上がる企画をやってもらえたらいいんでないか?</p>
<p>困り事を相談されたら、迅速に対処してほしい。私どもの住んでいる地区には、十数年来の困り事が今改善されていません。もっとみじかな事にも積極的に取り組んでほしいものです。</p>
<p>図書館を五城目役場1F半分に併設する。役場を町の中心となるように再編成し、町民が常に役場に足を運びたいようになる。交通機関も役場を中心として、運行できるようにする。子供を図書館において、手続きできたり、様々な相談ことも可能になる。司書をおくことで、教育との関連をはかることができる。必要に応じて、保育士さんをおいて、短時間でも子どもを見てもらえるようにすれば、さらに役場の活用方法が広がる。町の中心となる役場の活用を考えたい。</p>
<p>ある町を通過した時の事。通りがすーっとプランターの花がならんでいました。ああ、この町は生き生きとした元気な町なのでは?と感じました。生き物(花を含めた植物)には、人の心を元気にする力があると思います。自殺者が多いと言われる昨今、人々の心を和ませる花を増やす事も大切なのではないのでしょうか?</p> <p>・役場のフロントについて 1.住民に対して公平に接するという基本がいまいちと思われ。教育改善が必要です。 2.役場の職員の連携が悪い。内部の意志統一が必要と思われる。 ・祭りについて 町民が参加しやすく(わかりやすく)協力できる体制をつくって下さい! ・町の将来について 人口を増やすことがまず必要だと思います。子どもの多い活気ある町にして欲しいです。町だけでは難しいかもしれませんが、外部からの意見を取り入れたり、似た様な地域を参考にしたりして町を元気にしてください。私も協力したいと思います。</p>
<p>町内会各自に玄関先にプランターに花づくりをしたら町内も明るく活気ある町になると思います。五城目町は市場のない日は死んでいる。花でもつくて明るい町にしたらいいます。</p>
<p>朝市の場所に建設したたてもをもうすこし人の集めることのできる大きさにして欲しい。催し物があっても五城館と同じような大きさではあまり意味がない。</p> <p>現在私は持病を持っており、紹介状を医師から渡され、秋田市に通院しております。近くに総合病院があれば、いつも横目で見たら通っています。何とか、本当に何とかならないものかいつも切に願っております。それから、私は息子と暮らしておりますが、孫がおりません。つまり、嫁さんもないわけ。小学校、中学校で行事がある時、今の子供達はどんな授業を受けておるのか行ってみたいのです。学校の雰囲気、賑わいを味わってみたいのです。参加できないものでしょうか…。</p>
<p>自然や環境は満足して。行政は非常に親切で満足して。でも今迄生活して感じた事は五城目町周辺の人達は結束しますが他の市町村から来た者は余所者扱いで仲間に入れないと云うようです。これを改善しなければ町は発展しないのではないでせうか?</p> <p>・五城目町は豊かな自然と食べる物がおいしい。といく県外の方から言われる。住んでいる私達は気付かず済んでいる。もったいないと思う。まずは住んでいる私達から意識改革していかねばいけません。 ・年寄りの方が住み良い町にするのか、子供達が住み良い町にするのか、いろいろ選択肢はあると思う。 ・秋田市、能代市へ通勤、通学OKの地域なので、土地も安いし、なんとか人口を増やせないものではないでしょうか。</p>
<p>五城目町には500年もの歴史のある朝市があるのだから、市を中心にした町づくり、宣伝をもっと積極的に進めてもらいたい。他町に行った時どこから来たかたずねられた時、五城目町と答えたら”朝市だな”と開口一番に言われました。こんなに有名な朝市なのにと恥ずかしい思いがしました。箱物を建てるのではなく、どうしたらにぎわいを取りもどせるのか、町長、みんなで考える場を作るとかしてみたらどうでしょうか?</p>
<p>現在ある建物の再考(五城目城や学校)杉沢小、内川小などを利用した観光、体験学習、他)何かできそうな気がします。五城目城も使用方法によってはもっとも利用されると思います。とにかくもったいない。例えば音楽のライブ、食事でもできるような(軽食)多目的に考えるべきでは?ごめんなさい。具体性に欠けてすみません。</p>

第2章. 調査のお願い及び調査票

2-1 調査票等

次ページに本アンケートに用いた調査のお願いと調査票を掲載する。

よりよいまちづくりのためのアンケート調査 ～五城目町都市計画マスタープランの作成～



ご協力をお願い

五城目町建設課

町では、魅力ある住みよいまちを目指し将来あるべき姿を実現させるため「五城目町都市計画マスタープラン」の見直しを行っています。

本計画は、町民の皆様がよりよい町民生活を送ることができるよう、土地の利用方法や道路・公園・下水道といった公共施設の整備方法などを示すまちづくりの指針となる重要な計画です。そのため、まちの将来像について、皆さんと一緒に考えながら計画を作成したいと考えています。そこで、町内の無作為抽出により約1,000人を対象にアンケート調査を行うこととしました。

これからのまちづくりの第一歩として、この調査にご協力くださいますようお願いいたします。

【お知らせ】

- 調査にあたりましては、お名前を記入していただく必要はありません。
- 回答していただいた内容は統計的に処理いたしますので、皆さんにご迷惑をおかけすることはありません。

【記入上の注意】

1. この調査票は、なるべくあて名のご本人がご記入ください。なお、ご本人の方がお答えできない場合は、同居の方がご記入ください。
2. お答えは、当てはまる回答の番号を○で囲んでください。
「その他（ ）」とお答えの場合は、（ ）の中に具体的にご記入ください。
3. この調査票は、**平成22年7月21日**までにご記入の上、同封の封筒に入れて投函してください。なお、切手は必要ございません。
4. ご回答の返信先は、この調査の集計・分析等の業務を委託している調査機関としましたのでご了承ください。
5. アンケート内容について、ご不明な点やご質問がございましたら、下記のところまでお問い合わせください。

アンケート 問い合わせ先	秋田県 五城目町 建設課（都市整備担当） 電 話：018-852-5263
調査機関	（株） 協和コンサルタンツ東北支社 計画グループ 電 話：022-266-4952



Ⅰ. はじめに、あなたご自身とご家族についておうかがいします。

(1) あなたのお住まいの地区はどこですか。地区名でお答え下さい。

(以下、「地区」とはこの分類を示します。)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 五城目地区 | 2. 馬場目地区 | 3. 富津内地区 |
| 4. 内川地区 | 5. 大川地区 | 6. 森山地区 |
| 7. 馬川地区 | | |

(2) あなたの性別は。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

(3) あなたの年齢は。

- | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 | 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳代以上 |
|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|

(4) あなたのご職業は。(兼業の場合は、主な職業の方をお答えください)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 自営業(家族従業者を含む) | 2. 会社員(店員・工員等含む) |
| 3. 農林水産業 | 4. パート・アルバイト |
| 5. 公務員 | 6. 学生 |
| 7. 専業主婦 | 8. 無職 |
| 9. その他(具体的に) | |

(5) 五城目町での在住期間は通算で何年ぐらいですか。

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年～4年 | 3. 5年～9年 |
| 4. 10年～19年 | 5. 20年～29年 | 6. 30年以上 |

(6) あなたが現在お住まいの世帯構成は次のどれにあてはまりますか。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. ひとり住まい | 2. 夫婦のみ |
| 3. 二世帯(夫婦と子ども) | 4. 二世帯(親と夫婦) |
| 5. 三世帯 | 6. 男親又は女親と子ども |
| 7. 兄弟姉妹 | 8. その他(具体的に :) |

Ⅱ. 住みごこちについておうかがいします。

問1 あなたにとって五城目町は住みよいですか、それとも住みにくいところですか。1つだけ選んでください。

- | | | |
|--------------|-----------|--------------|
| 1. 住みよい | 2. まあ住みよい | 3. どちらとも言えない |
| 4. あまり住みよくない | 5. 住みにくい | 6. わからない |

「あまり住みよくない」「住みにくい」と答えられた方はその理由もお聞かせ下さい。

問2 あなたが今お住まいの地区に、今後も住み続けたいと思いますか。

1つだけ選んでください。

- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| 1. ずっと住み続けたい | 2. 当分住み続けたい | 3. どちらとも言えない |
| 4. 転居したいが予定はない | 5. 近いうちに転居する | 6. わからない |

Ⅲ. あなたの生活行動についておうかがいします。

問3 あなたの日常的な生活行動について、①行動する先の地域名、②その交通手段を下枠の選択肢を見ながら選び、項目事に番号と記号に○で囲んで下さい。

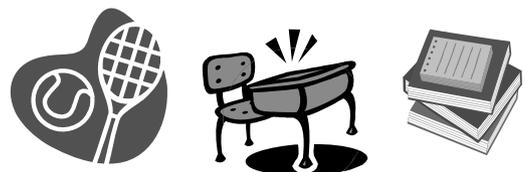
主な日常の生活行動の項目	①行動する地域 (番号を○で囲む)	②交通手段 (記号を○で囲む)
1) 現在、あなたはどこに通勤・通学していますか。 職場が複数ある場合は、主な職場の地域とその交通手段をご記入下さい。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H
2) 食料品、日用雑貨品は、主にどこで購入しますか。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H
3) 外食は、主にどこに出かけますか。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H
4) 家電製品や家具や贈答品は、主にどこで購入しますか。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H
5) 娯楽(温泉・映画)は、主にどこへ出かけますか。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H
6) スポーツや屋外レクリエーション(山登り・山菜とり)などの活動は、主にどこでしますか。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H
7) 普段、福祉サービスを受けるのは、主にどこに行かれますか。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H
8) 普段、病院には、主にどこに行かれますか。	1・2・3・4・5・6 7・8・9・10・11	A・B・C・D E・F・G・H

選択肢① 「行動する主な地域」	
1. 五城目町内	
秋田県内	2. 秋田市 3. 潟上市 4. 八郎潟町 5. 井川町 6. 能代市 7. 男鹿市 8. その他県内市町村
他県	9. 青森県 10. 岩手県
11. その他(または該当しない)	

選択肢② 「交通手段」			
A. 徒歩	B. 自転車	C. 原動機付自転車・バイク	D. 自家用車
E. タクシー	F. バス	G. 鉄道(電車)	H. その他

※利用する交通手段が複数ある場合は最も乗車時間が長い交通手段をお選びください。

例) 自宅付近からバスでG駅まで向う(主要時間10分) G駅から鉄道でA駅まで(主要時間20分) この場合は主要時間が長い**鉄道**のみを選んでください。



IV. あなたがお住まいの地区の暮らしやすさについておうかがいします。

問4 あなたの地域の暮らしやサービスについてどれくらい満足していますか。
次のそれぞれの項目について1つずつ選んで番号に○をつけてください。

項 目	満 足	どちらとも いけない	不 満
記入例：△△△△について	①	2	3
1) 山・川等の自然環境の豊かさ	1	2	3
2) 昔ながらの景観・まちなみ	1	2	3
3) まちのにぎわい	1	2	3
4) 道路交通の安全性	1	2	3
5) ごみ収集・処理状況	1	2	3
6) 下水や雨水の排水	1	2	3
7) 除雪対策	1	2	3
8) 自然災害に対する安全性	1	2	3
9) まちの防犯・風紀の充実度	1	2	3
10) 公民館等交流の場の充実度	1	2	3
11) 文化・スポーツ施設の充実度	1	2	3
12) 公園・子どものあそび場の充実度	1	2	3
13) 日常の交通の利便性	1	2	3
14) 日常の買い物のしやすさ	1	2	3
15) 医療・福祉施設の利便性	1	2	3
16) 余暇を楽しめる催しや機会、施設	1	2	3
17) 祭りや地域の行事	1	2	3
18) 近所どうしの交流	1	2	3
19) 子どもを育てる環境	1	2	3
20) 高齢者が暮らしやすい生活環境	1	2	3
21) 障害者が暮らしやすい生活環境	1	2	3



問6 将来、期待するまちのイメージについて①五城目町全体と②お住まいの地区それぞれに、次の中から最も望ましい将来像を**2つまで**選び数字に○をつけて下さい。

期待するまちのイメージ	①五城目町全体 (2つまで選択)	②お住まいの地区 (2つまで選択)
1. 産業（農林水産業、工業、商業）が盛んなまち	1	1
2. 歴史や自然を活かした観光レジャーが盛んなまち	2	2
3. 道路や公共施設、商店などの生活環境が整ったまち	3	3
4. 豊かな自然との調和がなされたまち	4	4
5. 安心して暮らせる福祉が充実したまち	5	5
6. 行政・住民が協力したまち	6	6
7. 生涯学習、文化・教育の盛んなまち	7	7
8. 歴史・文化を大切にし、共に暮らすまち	8	8
9. 周辺市町村と連携し、効率的な行政運営が行われるまち	9	9
10. 情報公開が進み町民参加が盛んなまち	10	10
11. その他 (具体的に)	11	11



VI. 町の施策についておうかがいします。

問7 あなたは、五城目町の農林業を振興するために、何が重要だと思いますか。
あてはまるもの全てを選んでください。

1. 新たな後継者の育成や、規模拡大に力を入れる
2. 地域で生産されたもの（農産物・林産物等）を地域で消費する
3. 観光と結びついた農業・林業を積極的に進める
4. 五城目町の特産物をアピールし積極的に売り出す
5. 農産物の販売強化や加工品としての商品開発を図る
6. 木工品、木材加工品などの林産物を特産品にする
7. 土地改良など農業基盤の整備を図る
8. 農道・林道の整備を図る。
9. その他（具体的に)
10. わからない

問8 あなたは、五城目町の工業を振興するために、何が重要だと思いますか。
あてはまるもの全てを選んでください。

1. 新たな企業の育成により働く場を確保する
2. 大規模雇用の期待される企業誘致により働く場を確保する
3. 後継者や技術者の育成・支援を図る
4. インターネットなどの情報基盤を整備する
5. 優秀な人材を集めるために、町内企業をPRする
6. その他（具体的に)
7. わからない

問9 あなたは、五城目町の商業を振興するために、何が重要だと思いますか。
あてはまるもの全てを選んでください。

1. 身近な場所で日用品（食べ物、雑貨等）が買えるようにする
2. 既存の商店街に魅力ある店舗を集める
3. いろいろな商品が揃っている大型店（ショッピングモール）をつくる
4. 買い物が楽しめるよう、歩きやすく安全な歩道を整備する
5. 車での買い物が便利になるよう、駐車場を整備する
6. 朝市や定期市にをはじめとした、人々が集まるイベントを行い、地元の産物をアピールする
7. 観光施設と商店との間で商品や情報のやりとりをして観光客を呼ぶ
8. その他（具体的に)
9. わからない

VII. まちづくりへの取り組みについてうかがいます。

問10 あなたは、住民参加による「まちづくり」に参加したいと思いますか。
1つ選んでください。

1. ぜひ参加したい
2. 機会があれば参加したい
3. 参加したいとは思わない

問11 あなたは、どのような形でまちづくりの行政運営に参加したい、または参加できる
と思いますか。あてはまるもの全てを選んでください。

1. アンケート調査などを通じた意見提供
2. まちづくりの計画や事業の説明会による意見提供
3. まちづくりへの勉強会への出席、計画づくりへの参画
4. 道路や公園などの公共施設への美化活動
5. 自宅への生け垣プランター設置による緑あふれるまちづくりへの貢献
6. その他
(具体的に：)

問12 あなたの住んでいる地区に独自・特別なまちづくりのルールが必要だと思いますか。
1つ選んでください。

1. 必要である
2. 必要ではない
3. どちらでもよい

問13 問12で「1. 必要である」と答えた方にお聞きします。
どのようなルールが必要だと思いますか。あてはまるもの全てを選んでください。

1. 高い建物を規制する
2. 建物や公共物の色を落ち着いた色彩とする
3. ブロック塀にしないで生け垣にする
4. 玄関先の花づくりや庭の緑づくり進め、緑いっぱい地区とする
5. 敷地ぎりぎりに建物を建てず、ゆとりあるまち並みとする
6. 地域の歴史を感じさせる建物の形態やデザインを推奨する
7. 歴史ある自然や文化財を指定して守っていく
8. 公園や道路・公共施設を計画する時は、住民参加で行う
9. その地区にふさわしい土地・建物の使い方となるよう規制する。
10. その他
(具体的に：)

